

令和7年度

千代田区  
町会活動に関するアンケート  
報告書 婦人部・女性部編

本調査のデータは令和7年9月5日の締切時点での集計によるものです。



## 目次

I. アンケートまとめ	1
(1) 現状	1
(2) 課題	1
(3) 今後の方向性	3
(4) 行政への期待・支援策への要望	3
(5) その他	4
II. アンケート結果（婦人部・女性部長）	5
1. アンケート調査実施概要	5
2. アンケート結果	7
(1) 婦人部・女性部の組織体制	7
(2) 婦人部・女性部の運営	12
(3) 婦人部・女性部の地域活動	18
(4) 町会活動の課題やこれから	23
(5) 行政との関係	29
3. 婦人部・女性部アンケート 自由回答まとめ	35
(1) 問 16「活動を通して感じたよかったこと」	35
(2) 問 17「婦人部・女性部等の負担が大きいもの」	36
(3) 問 18「これから実施してみたい取組み・活動内容」	41
(4) 問 30「婦人部・女性部の現状、課題、今後の活性化に向けて必要だと思うこと、必要な支援、また町会の全般について、現状やこれから、必要な行政の支援策」	44

参考資料 ①集計データ  
          ②アンケート票



## 1. アンケートまとめ

### (1) 現状

- ・ 各町会で婦人部・女性部の運営形態は様々である。アンケートでは、婦人部・女性部に相当する各部や委員会を設置している町会は7割超で、うち名簿を作っている町会は4割であった(図表1)。自由回答では、婦人部・女性部が伝統的にない町会、婦人部・女性部を廃止したという声もあった。
- ・ 婦人部長は、町会長以上に高齢化が進み、70代が約半数。80歳代も1割弱いる(図表2)。また、職業も無職が5割、自営が3割弱。町会長同様に昼間稼働できる人が多い。(図表3)
- ・ 活動する人数は、全町会平均13人。婦人部運営メンバーは、30歳以下は2.9%、40歳代10.7%と若手メンバーが少なく、主に活動している人は60~80歳代となっている(図表6、図表7)。名簿に名前があっても実質的に活動できる人が限られていたり、一部の町会では、80歳代のメンバーが多数を占める町会もあった。一方、婦人部・女性部のメンバーでなくても行事などにおいて、若い母親たちに手伝ってもらうことで対応しているケースもあった。
- ・ 町内に在住する活動者が、10割の町会も5割以上あり、地区内居住者が中心となって運営されている婦人部・女性部が多い。(図表8)
- ・ 会員同士の連絡手段は「LINEなどのSNS」の活用が8割弱である一方、お知らせの手渡しや電話なども多い。(図表10) また、町会全体へのデジタル化への意欲は低い。(図表14)
- ・ 婦人部・女性部が関わる活動は多岐にわたり、祭礼、イベント、高齢者の見守り・敬老活動、清掃活動は、7~9割の町会に関っていると回答。婦人部・女性部の多忙さがうかがえる。敬老活動や清掃活動の割合が高いことが特徴である。こうした町会の取組みは婦人部・女性部の力によるところが大きいことがうかがえる。(図表16)
- ・ また、自由回答では今後してみたい取組みとして、高齢者支援や交流を挙げる町会もあった。

### (2) 課題

#### 【高齢化・担い手不足】

- ・ 婦人部・女性部の運営そのものとして、「担い手の固定化(66.7%)」「若年層メンバーが少ない(67.9%)」が運営課題として挙がっている。高齢化や担い手不足が顕著。メンバーが増えないという回答も50.0%。(図表11)
- ・ これらの要因として、自由回答をみると、「平日の稼働しなければならないことが多く、働いている女性が増えている中で活動が困難」とされ、働いている女性が参加できないという区全体の課題がある。

- ・ 自由回答でも、役職の固定化や属人的な運営も課題として挙げられ、長年同じ人物が部長を務めるケースでは、次世代への引き継ぎが進まず、活動の持続性に懸念が生じている。
- ・ 町会の加入者が増えない、若い世代が町会に加入しないという町会全体の課題も婦人部・女性部の運営にも影響。担い手不足やメンバーの減少の要因にもなっている。

#### 【活動の負担】

- ・ 活動の中では、祭礼の負担が大きいと回答が 67.9%。町会長や青年部の同様の設問と比較しても負担に感じている人が多いことがうかがえる。(図表 17) 自由回答においても、裏方としての仕事が多く、祭礼に負担を感じる声は多い。
- ・ 祭礼の参加について、喜び充実感を感じている人も一定数いるものの(喜び充実感の方が負担よりも感じる人は、25%程度)、負担感を喜びより感じる人も 25%程度となっていた。(図表 27) なお、今後の祭礼への参加に不安を感じているのは、約 5割。参加できなくなるが 2割と後ろ向きな回答が多かった。(図表 25)
- ・ また、祭礼に関わらず、活動に負担を感じるのは、一般的には、接待や炊き出しなどの業務が「婦人部・女性部の仕事」として固定化されており、女性に偏った負担もあるとの指摘もあった。現実問題として、婦人部・女性部が関わる活動が多岐にわたることも、婦人部・女性部ならではの負荷と言える。さらに、平日稼働できる人が減っている(65歳以上でも働いている人は多いという指摘も)ため一部の少数の人に負担がかかっている。
- ・ アンケートにおいても、「少ない中で運営しているので負担が大きい(44.0%)」と活動上の課題としてはトップとなっている。(図表 18)
- ・ 自由記入では、メンバーの高齢化で体力面、酷暑対策などを不安に思う声もあった。
- ・ 青年部には法人会員の参加もみられるものの、婦人部・女性部の多くが居住者ということを見ると、婦人部・女性部には法人会員の女性はほとんどいないと考えられ、担い手として法人会員を当てにできない、また、「婦人部」という名称が故に、結婚していない女性が入れないというイメージが先行し参加が難しい状態となっており、ますます負担が大きくなっているといえる。

#### 【その他】

- ・ 行政のからの仕事や役割については、負担を感じている人が 7割(図表 29)。平日稼働が求められるため、働いている人は対応できず一部の人に集中することとなる。自由回答では、当て職の役割が多すぎるといった声もあった。
- ・ 自由回答では、担い手が不足している中で、これまで通りに対応できないことがあったり、やりたいことがあっても負担が増えるためこれ以上の活動や手伝いはできないという声もあった。

### (3) 今後の方向性

- ・ 婦人部・女性部の役割や存在についての今の時代に合わせ考えていく必要がある。アンケートでは、これからの婦人部・女性部の活動の今後について、「性別にとらわれずに町会活動に参加する」を部長の45.2%が回答（図表15）。
- ・ 自由回答では、婦人部・女性部という女性だけの会があること自体に苦言を呈している声もあった。性別役割分担に対する意識が高まる中で、現代社会における「婦人部・女性部」の役割の明確にすることが必要との声も。また、一部の町会においては、婦人部を廃止、「女性部」「ファミリー部」という名称に変更したケースなどもみられた。
- ・ その他にも、これからの婦人部・女性部として「世代を問わず参加（70.2%）」「仕事や暮らしの状況に合わせて参加できる（57.1%）」と上述の課題を反映して望ましい姿とされている。（図表15）
- ・ また、上述の現状を鑑みると、「町会活動」において若い女性が参加できる「居場所」がないといえ、若い女性の活躍の場をどうつくるかは今後の町会全体の課題ともいえる。
- ・ 自由回答の中には「祭りだけが町会活動ではない」という指摘もあり、男性中心の町会運営の方針を問う声もあった。

### (4) 行政への期待・支援策への要望

- ・ アンケートでは、行政からの町会運営の支援については、「各種事業に対する財政支援（39.9%）」がトップ。次いで次世代の育成（27.4%）（図表31）。

#### 【町会加入促進の機運の醸成】

- ・ 婦人部・女性部は特に『人材不足』への危機感が強く、町会自体の加入促進への行政支援への期待は高い（図表32）。自由回答では、町会の加入や意義を理解していない新しい住民に対する苦言も散見された。
- ・ 自由回答においても、若手や子育て世代の町会参加促進のためには、区全体での取り組みが必要とされており、町会の存在意義や役割を伝え加入の機運醸成が必要とされている。また、加入促進は、住人だけでなく、企業に対しても同様に求められている。

#### 【他町会の取り組み事例の紹介】

- ・ アンケートでも22.6%と比較的割合が高い項目であった。他町会との情報交換がありがたいという声もあった。（図表31）

#### 【ボランティアのコーディネート】

- ・ 祭礼・イベント等においては人手が足りないという状況であるため、現状もスポットの手伝い、ボランティアで成立しているという声、期待する声もあり。中にも企業からの手伝いがあり助かったという声も。アンケートでは、「町会と他の団体や事

業者との協力・協働のコーディネート」は、13.1%、町会活動支援のための人材紹介支援は、13.1%であった。(図表 31)

#### (5) その他

- ・ アンケートの自由回答では、行政に対して、現代における婦人部・女性部の意義、役割の再考を求める声もあった。
- ・ 派手なイベントよりも、交流サロンのような地道な取り組みが人間関係の構築に有効であるとの認識もあり、町会活動のあり方を見直しが必要という指摘もあった。
- ・ また、町会長と婦人部・女性部との間で課題認識に差があることも明らかとなった。町会長は「課題はない」と認識している一方で、現場では負担感や課題意識が強く、意識の乖離も散見された。内部の組織的な意識や課題感の共有は必要と思われる。

## II. アンケート結果（婦人部・女性部長）

### 1. アンケート調査実施概要

千代田区内の全町会の婦人部・女性部を対象に、以下のアンケート調査を実施した。

目的	千代田区における町会活動について、婦人部・女性部またはその役割を担っている方へのアンケートを行い、部の活動の現状や課題、町会とは異なる視点での支援のニーズ等を定量的、または自由記述により定性的に把握する。
調査名	町会活動に関するアンケート
実施期間	2025年7月29日～9月5日
対象	区内町会（107町会） 婦人部長・女性部長
実施方法	・郵送または手渡しによる送付 ・郵送回答またはオンラインによる回答
回収数	婦人部・女性部 84町会
設問項目	1) 部の組織運営 ・組織体制（部の組織形態、部長年齢・職業、兼任の役職、部員の数/年齢、地区外居住者比） ・組織運営（連絡手段、運営上の課題、活動上の工夫、今後について、デジタル化の意向） 2) 町会の地域活動 ・地域活動の現状（部として関わっている活動、力を入れている活動、負担の大きい活動） ・活動を通じてよかったこと、負担の大きいもの詳細、これから実施したい取組み・活動 ・町会のイベントや活動の課題 3) 町会活動の課題やこれから ・地域の課題、町会の役割・意義への認識、今後についての考え方 4) 祭礼文化について ・祭礼文化の継承における課題 ・今後の参加についての考え ・祭礼への参加の「負担感」と「喜び充実感」 5) 行政との関係 ・行政との関係に対する考え方、行政からの依頼事項への負担感

	<ul style="list-style-type: none"><li>・行政がすべき支援や協力</li><li>・個別支援の活用ニーズ</li><li>・町会活動の会の現状やこれからについて、また町会活動の活性化や加入促進の方策、行政からの支援策について考えること（自由記述）</li></ul>
--	---

## 2. アンケート結果

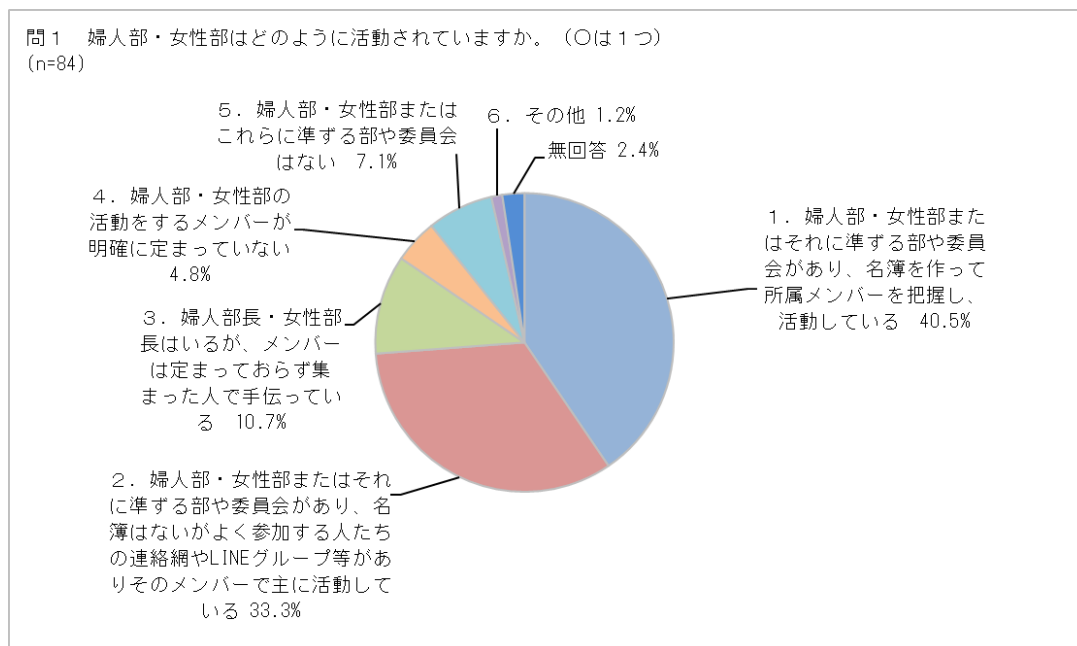
### (1) 婦人部・女性部の組織体制

#### ① 組織体制全般について

◇部や委員会を設置しているのが7割超で、うち名簿を作っているのが4割

◇メンバーが定まっておらず緩く活動しているところも

図表1 婦人部・女性部の活動（単数回答）

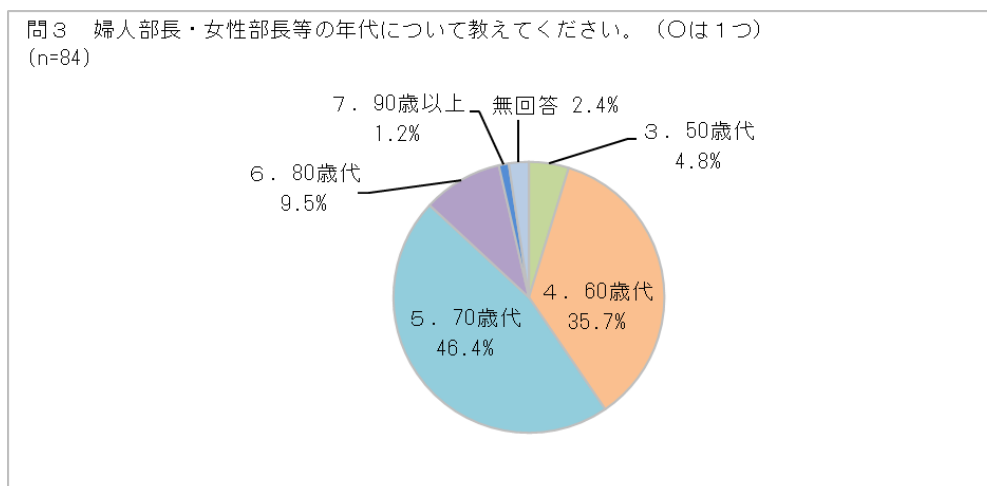


#### ② 婦人部長・女性部長等について

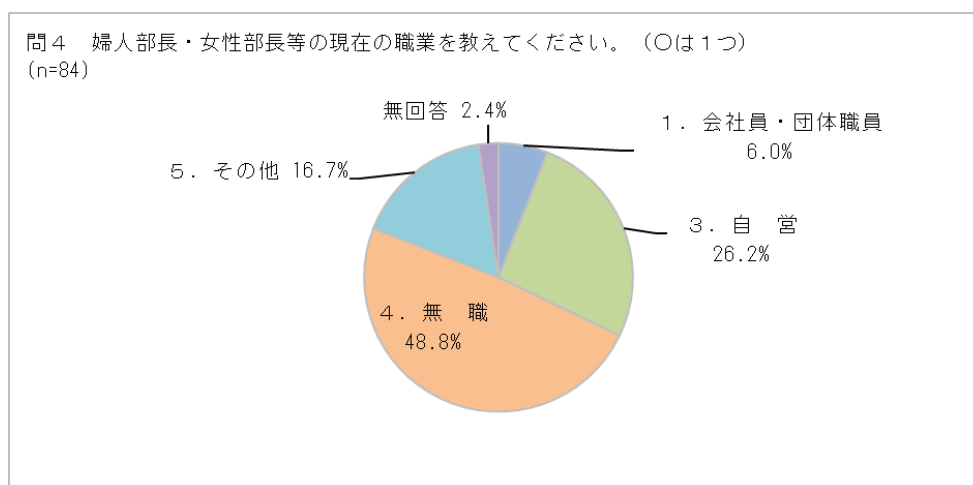
◇「70代以上」が過半で、次いで「60代」が4割弱と、60代以上が9割超を占め、高齢化が顕著

◇職業は「無職」が半数、昼間に稼働できる層が多いといえる

図表2 部長の年代（単数回答）

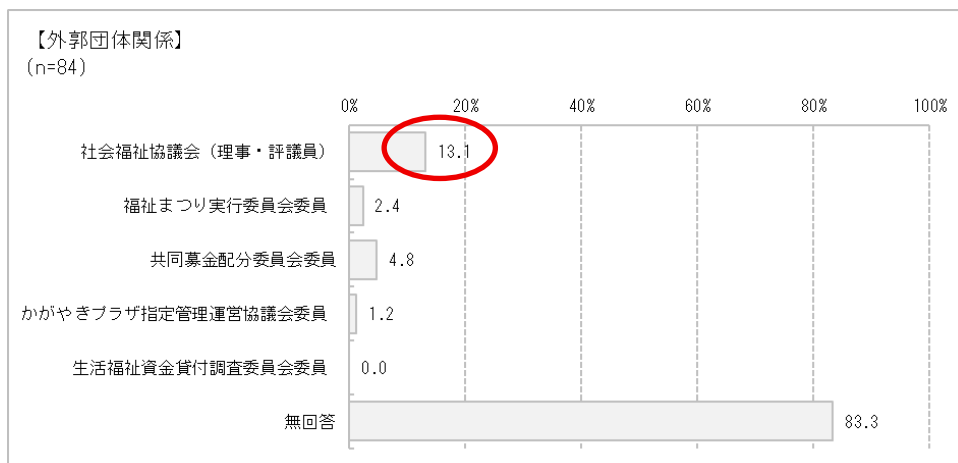
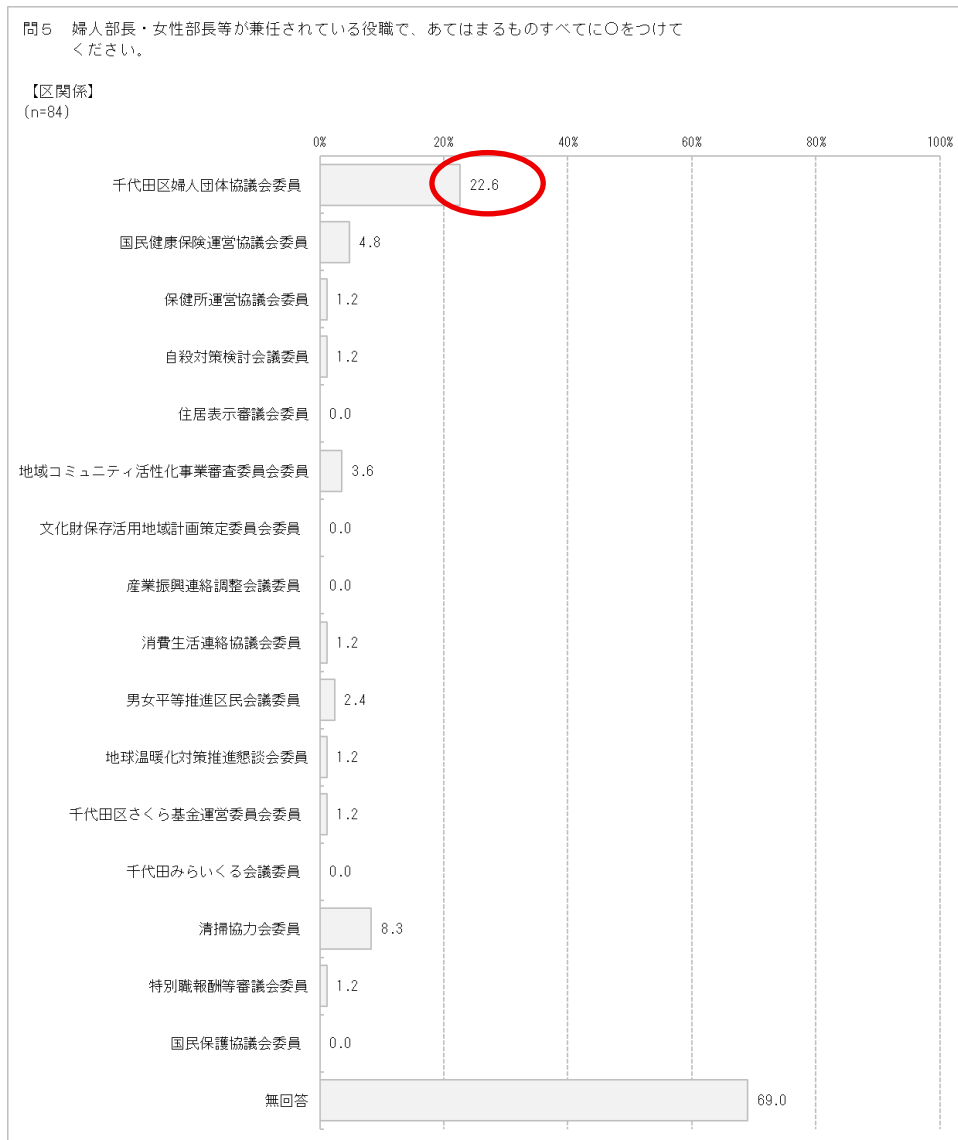


図表3 部長の職業（単数回答）



◇兼任する役職は、「千代田区婦人団体協議会」が2割超と最も多く、「社会福祉協議会」、「清掃協力会」が続いている

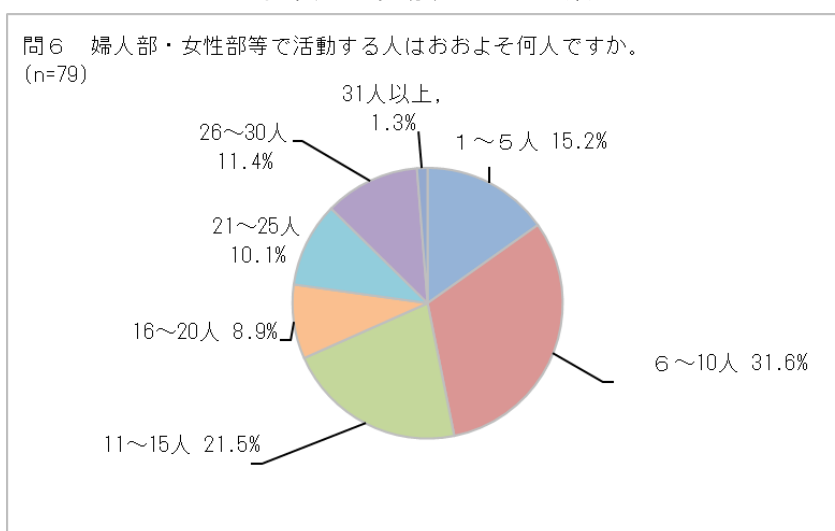
図表4 部長の兼任する役職（複数回答）



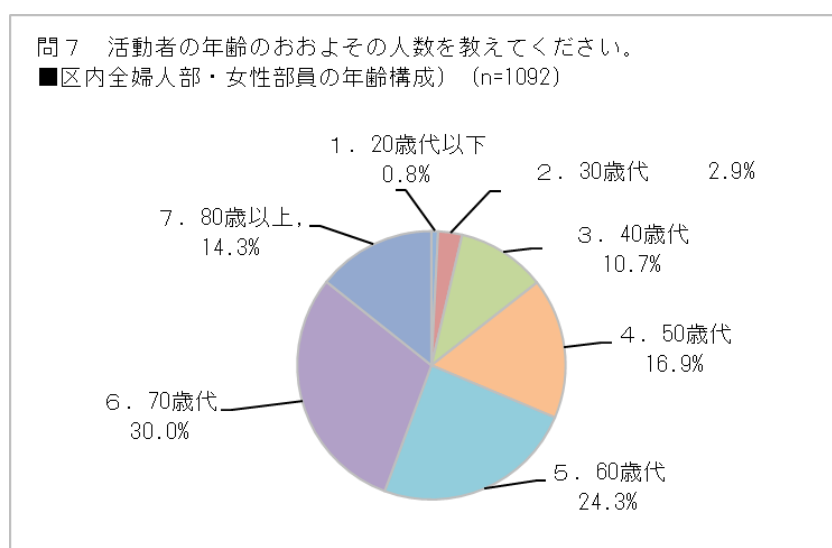
③ 活動者（部員）について

- ◇部で活動する人数は、全町会平均 13 人となっている
- ◇部員の年代構成も「70代」の3割を筆頭に60代以上が7割を占め、50代以上が9割となる。若年層の参加が少ないことがうかがえる
- ◇各町会部員の平均年齢も「65歳～70歳」が最も多く、60歳以上の町会が9割と高齢化が進んでいることが見て取れる

図表 5 活動する人の人数

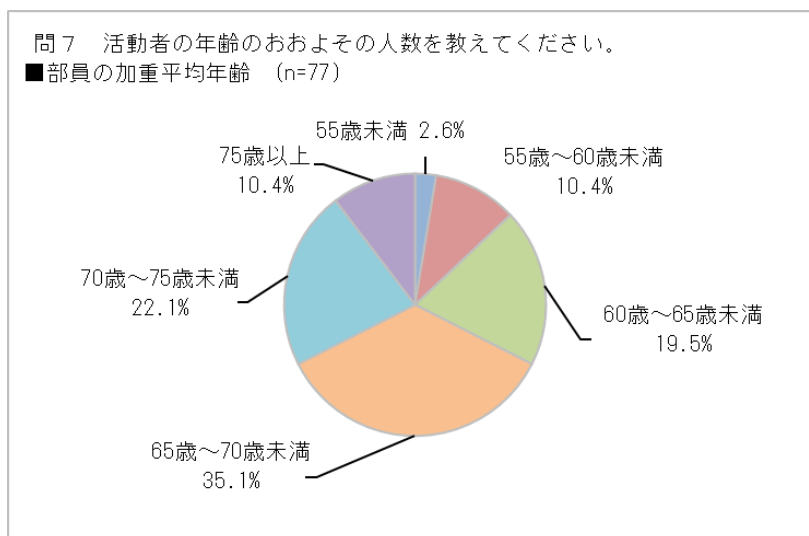


図表 6 活動者の年齢



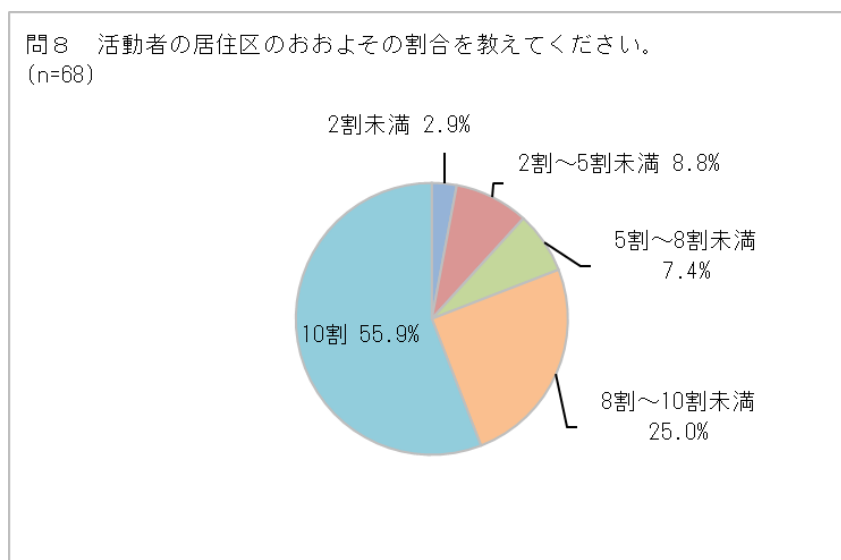
※回答町会を対象とし、問7で回答した全町会のデータを母数として、割合を算出した

図表 7 活動者の加重平均年齢

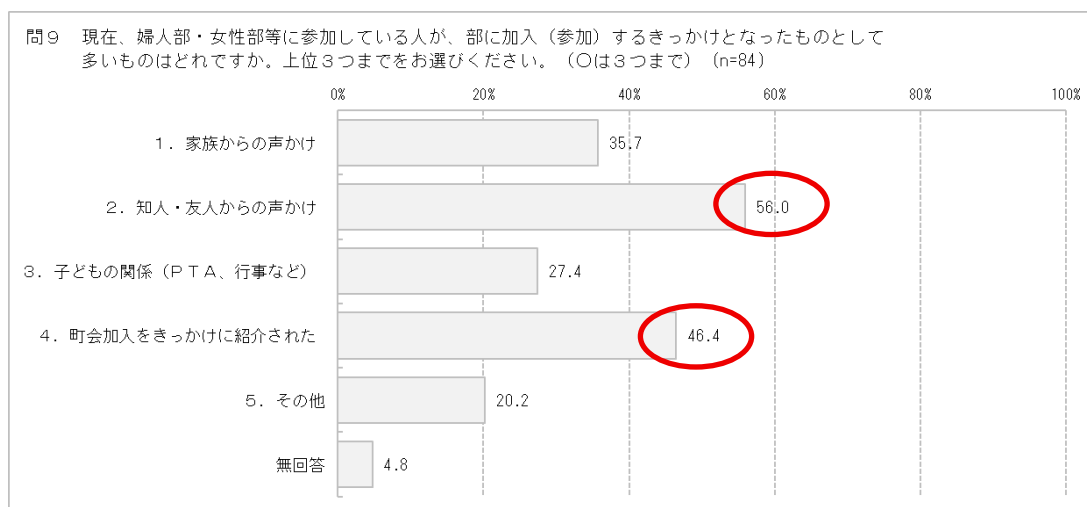


- ◇活動者は「町内居住者だけ」の町会が過半で、「8割以上が町内居住の町会」が四分の一と、婦人・女性部の活動はほぼ実居住者に支えられている
- ◇参加するきっかけは、「知人・友人からの口コミ」が過半と最も多く、次いで「町会加入時の紹介」が半数弱

図表 8 町内に在住する活動者の割合



図表 9 活動者の参加するきっかけ（複数回答）

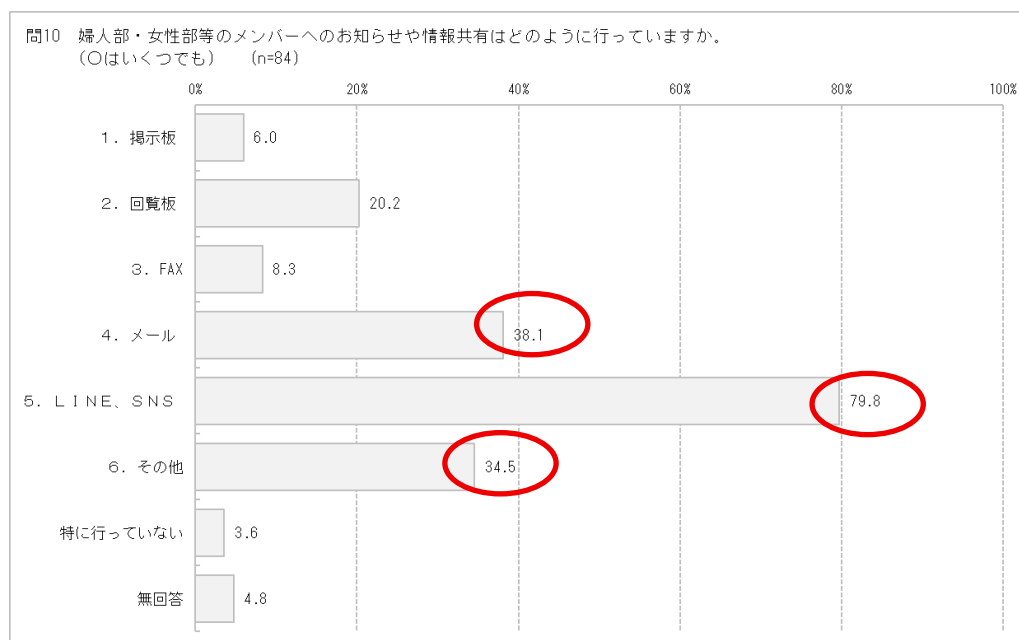


## (2) 婦人部・女性部の運営

### ① メンバーへの情報共有方法

- ◇「LINE、SNS」が約8割、「メール」が約4割とデジタルツールが上位を占め、活用されている
- ◇伝統的手法である「回覧板」「掲示板」は廃れる傾向
- ◇その他では、電話やポストインが多い

図表 10 情報共有方法（複数回答）



(その他)

- ・ 直接手渡し又は声かけ、電話（多数）、町会毎月の定例会・婦人部会
- ・ 携帯の持っていない方には電話連絡、ポスティング・手紙、訪問、電話連絡網

## ② 運営上の課題

- ◇ 「若年層のメンバーが少ない」「担い手が固定化している」ことを7割が懸念しており、「部の構成員が増えない」「部長の後継者がいない」ことを半数が課題と考えている
- ◇ 2割前後が「役割が旧態依然としている」「共働き世帯が多いので、会合や活動がしづらい」と、若い世代に受け入れられていないことを指摘している

図表 11 運営上の課題（複数回答）

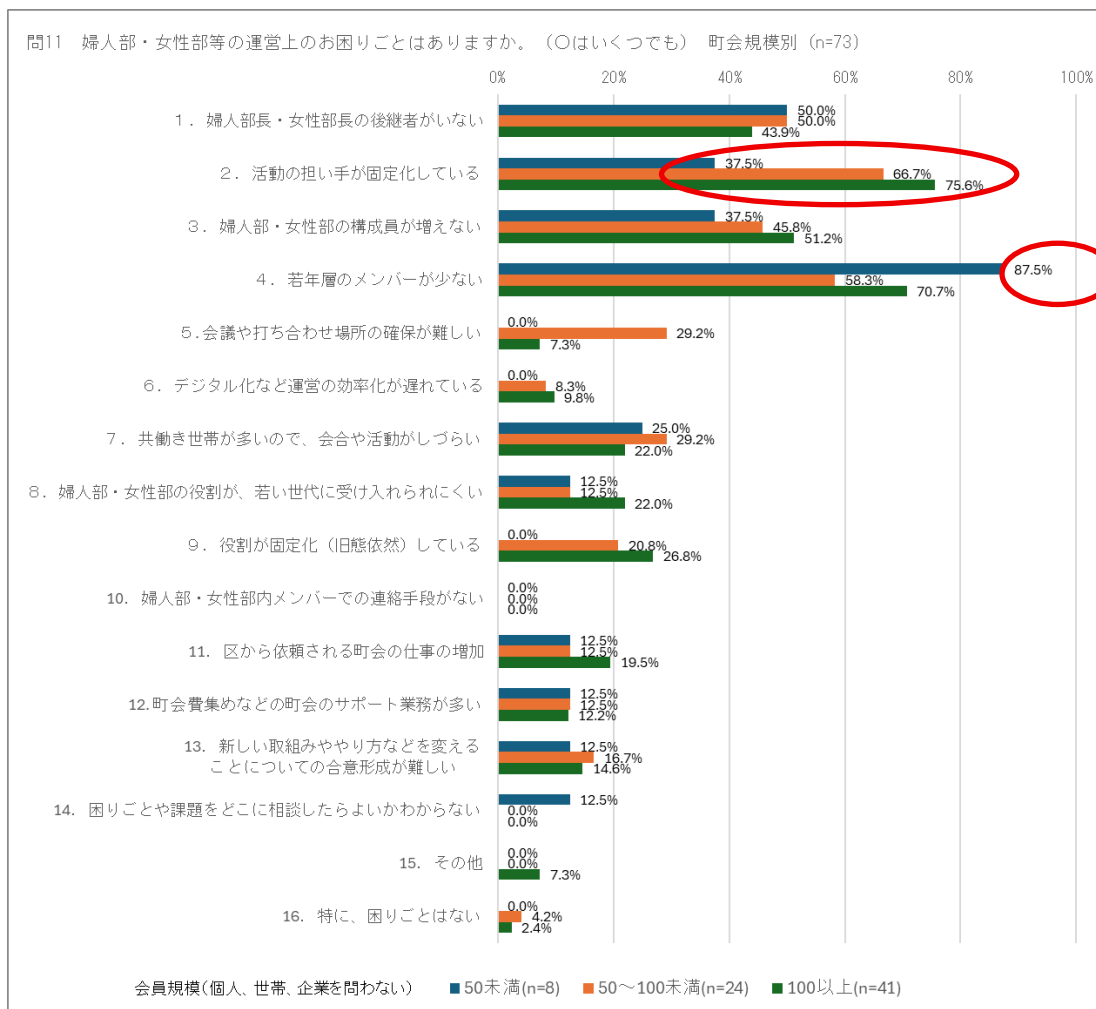


（その他）

- ・ 例大祭の時は特に人数が必要になり、住民が少なく法人ではない町会員が少ないので、町会運営も大変なのに、更に例大祭サポートの人数が少なすぎて負担が大きい
- ・ 町内在住者がほとんどいないので急な用件に対応出来ない

◇「若年層のメンバーが少ない」ことは規模の小さい町会で特に懸念され、「担い手が固定化している」ことは規模の大きいほど方が課題としている

図表 12 運営上の課題（複数回答）（町会規模別<sup>1</sup> クロス集計）

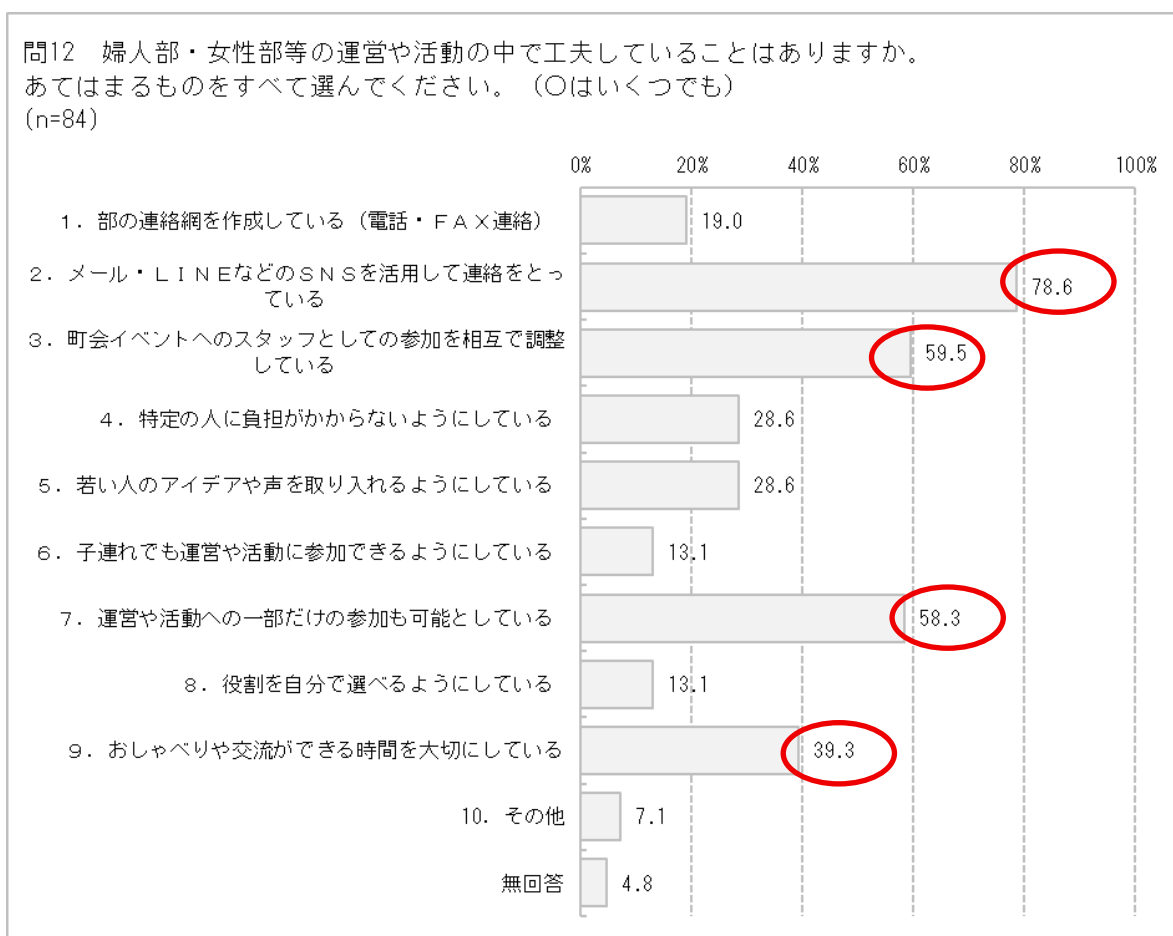


<sup>1</sup> 規模分類は、町会長アンケートで集計した結果を適用。町会長アンケートで規模が集計できなかった町会、町会アンケートの回答のない町会は対象外とした。以下同様。

③ 運営や活動の中で工夫していること

- ◇ 8割が「メールや SNS を活用して連絡」をとっており、6割が「イベントへのスタッフ参加を相互で調整」したり、「一部だけの参加も可能」とするなどフレキシブルな対応をしている
- ◇ 4割が「おしゃべりや交流する時間を大切」にしており（婦人部・女性部の特徴的な機能）、3割が「若い人のアイデアや声を取り入れるようにしている」「特定の人に負担がかからないようにしている」などの工夫をしている

図表 13 運営や活動の中での工夫（複数回答）



（その他）

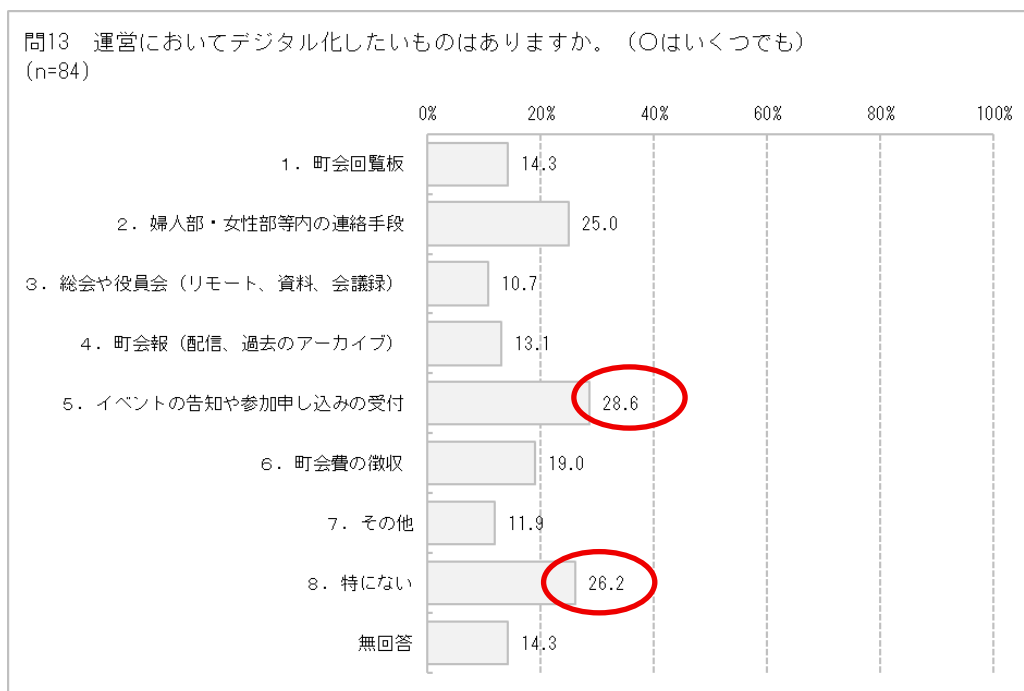
- ・ 女性部だけの活動はしていない
- ・ 定期に婦人部の集まりをしたいがなかなか賛同を得られない
- ・ 婦人部主催の新年懇親会開催で子供の参加 OK とした
- ・ 食事会を開いて交流の場を作っている
- ・ 年に2回の交流会を実施（神田祭婦人部直会、忘年会など）

#### ④ デジタル化したいもの

◇ 「イベントの告知や申し込みの受付」や「部内の連絡手段」、「町会費の徴収」などが  
2～3割挙げられている

◇ 一方で「特にない」といった意見もほぼ同数あり、あまりデジタル化への興味がない  
傾向も

図表 14 デジタル化したいもの（複数回答）



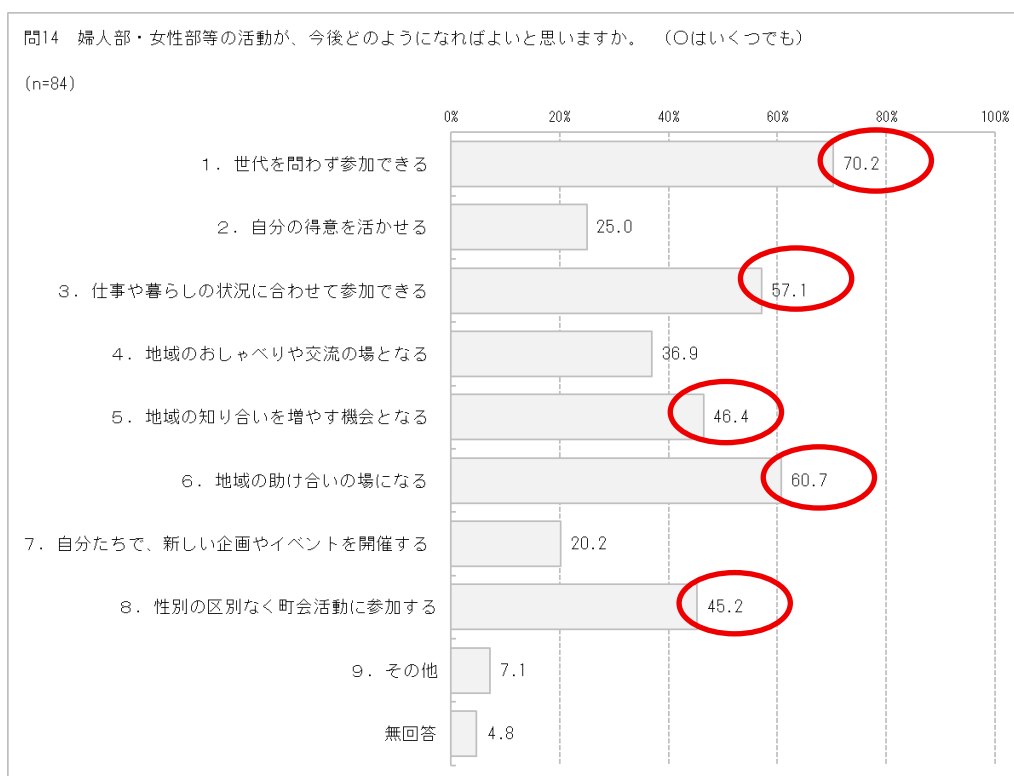
（その他）

- ・ 女性部だけの運営はしていない
- ・ 町会役員会等をリモートにするのは能力にバラつきがあるのでまだ早いと思う
- ・ 町会全体で取り組んでいる
- ・ 高齢者が多い中でのデジタル化は難しい
- ・ 2.3.5 は既に実施
- ・ 町会は LINE チャットで回覧板を実施中です
- ・ 高齢化していますので、手書きの「お知らせ」が 1 番安心出来ます
- ・ 高齢者の皆さんにデジタル化促進は苦慮

## ⑤ 今後の活動

- ◇ 「世代を問わず参加できる」ことを筆頭に、「地域の助け合いの場」として、「仕事や暮らしの状況に合わせて参加できる」ようになればいいと6～7割が考えている
- ◇ 「地域の知り合いを増やす機会」となることや、「性別の区別なく参加すること」を半数弱が求めており、女性に特化した活動への疑問も呈されている

図表 15 今後の活動（複数回答）



（その他）

- ・ 女性部がなくても町会活動が運営できる町会
- ・ 人がいない
- ・ 新しい町会員が参加しやすくしたい
- ・ これからは婦人部、女性部の人数も少なくなってしまうので、夫婦で参加できるファミリーイルを増やして行こうと思ってます
- ・ ジェンダー問題等がある今、男、女という区別が本当に必要なのか？男女が一緒に参加して会合を作っても良いのでは？もともと何故婦人部長会式を作ったのか？その時代には、必要であったかもしれないが今は必要ないのでは？

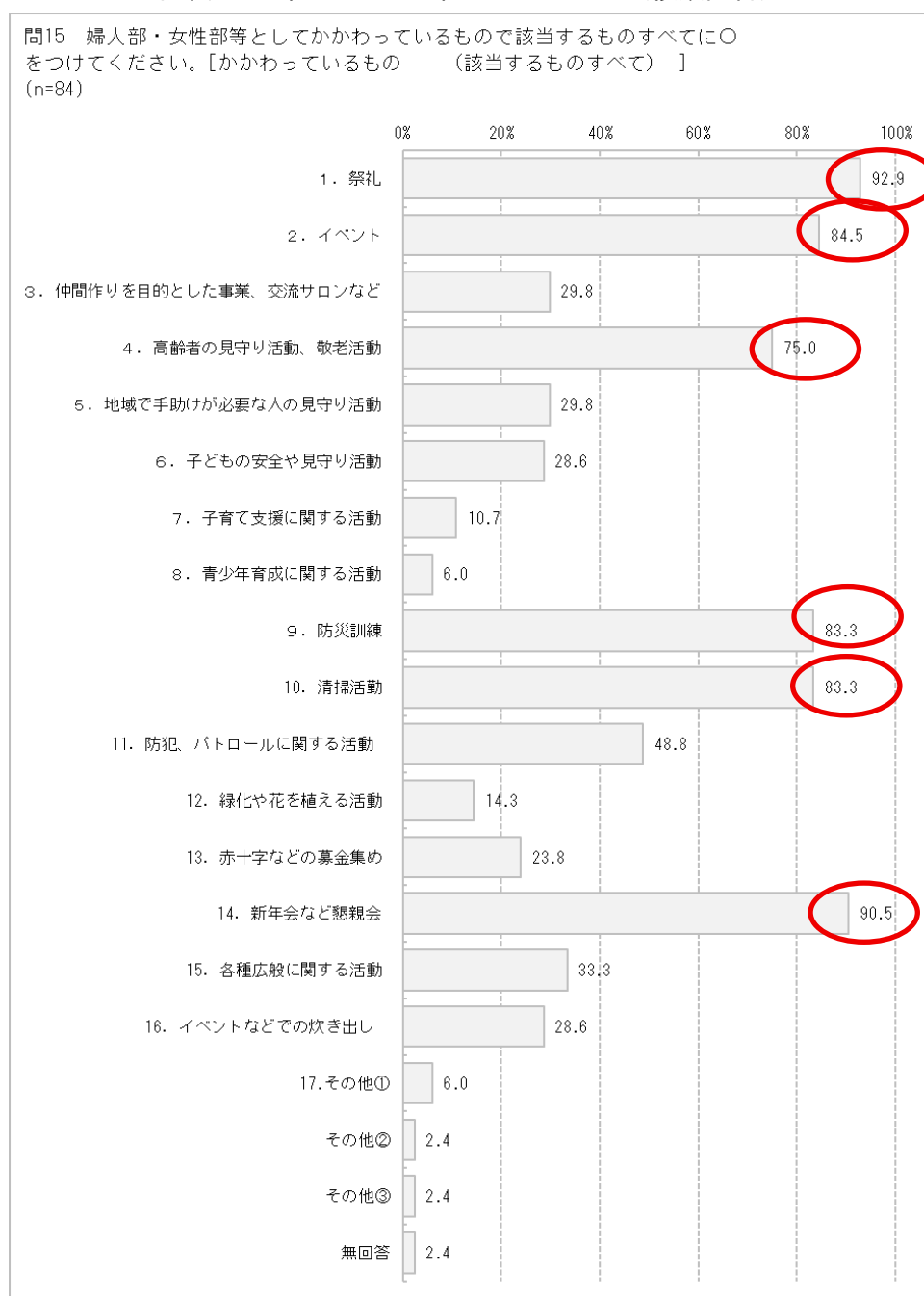
### (3) 婦人部・女性部の地域活動

① 部としてかかわっているもの、力を入れているもの、負担が大きいもの

◇かかわっているのは「祭礼」と「新年会」が共に9割以上

◇「イベント」「防災訓練」「清掃活動」「高齢者の見守り活動」が8割前後おり、多岐にわたっている。「清掃活動」や「高齢者の見守り」などが高いことは婦人部・女性部の特徴。平日の稼働できることも背景に、これらの活動を婦人部・女性部が担っていることがみとれる

図表 16 部としてかかわっているもの（複数回答）

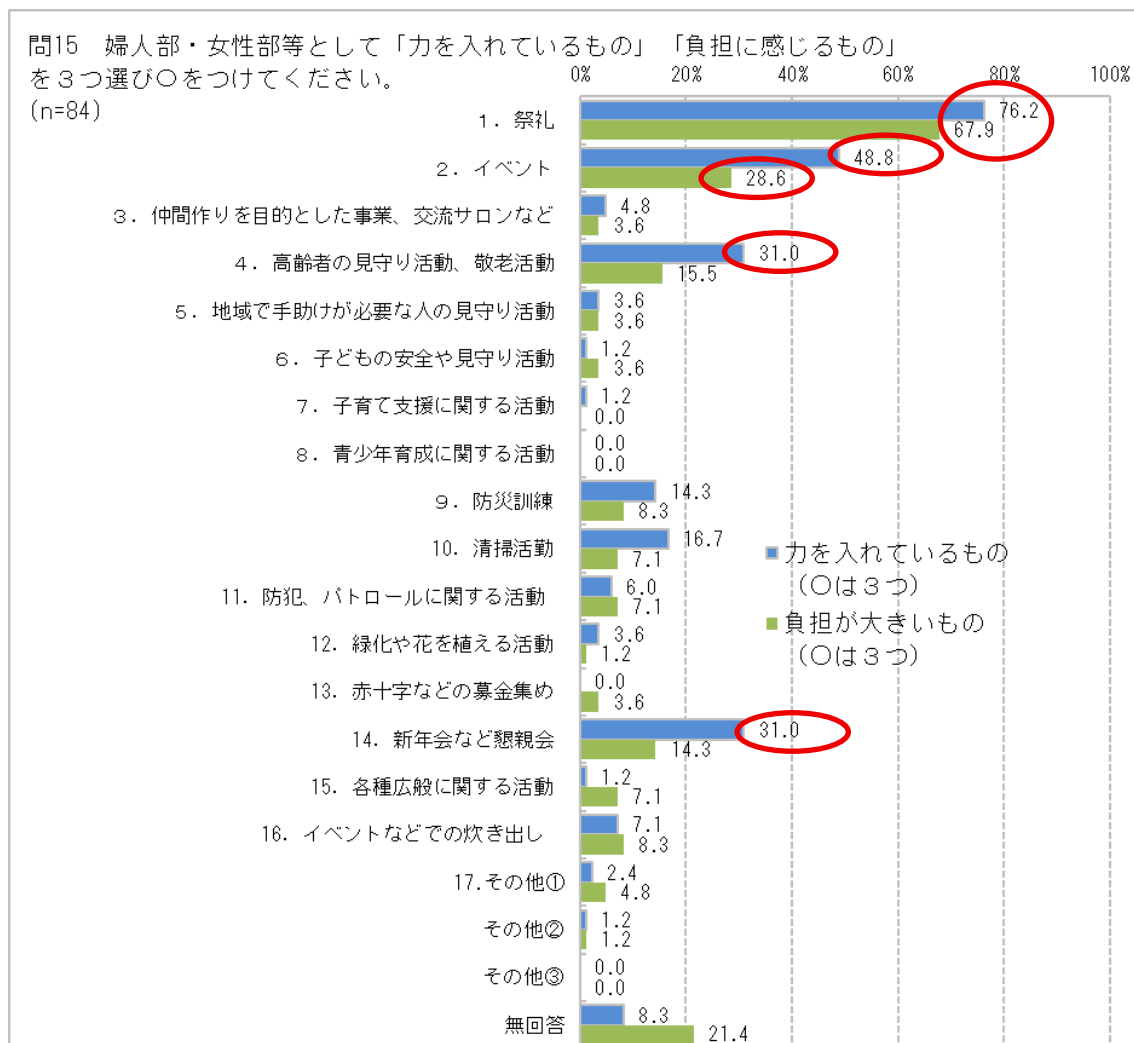


(その他)

- ・ 区民体育大会や夜警後の忘年会など、町会員達が顔を出しやすいイベント作り
- ・ 千代田区更生保護女性会（年会費を取めるだけです）
- ・ 歳末警戒
- ・ 神田消防署防火防災協会女性の会
- ・ 和泉橋地区町会連合協議会婦人部
- ・ イベント後の反省会
- ・ 靖国神社みたままつり献灯集金
- ・ スポーツセンター避難所運営協議会
- ・ 和泉橋地区婦人部
- ・ 岩本町東神田地区生活環境パトロール
- ・ 千代田代田区婦人団体協議会
- ・ 神田消防署女性の会
- ・ 靖国神社の年会費・献灯の集金
- ・ 見学会
- ・ 三崎神社統代会費、維持会費集金
- ・ いずみこども園運営連絡会

- ◇力を入れているのは「祭礼」が8割と上位、次いで「イベント」が5割、その他、「高齢者の見守り活動、敬老活動」と「新年会」が3割。「高齢者の見守り活動、敬老活動」が上位に挙がるのは婦人部の特徴
- ◇負担が大きいのも「祭礼」が7割。ついで「イベント」が3割
- ◇「祭礼」は力をいれているものの、婦人部・女性部の負担も大きいといえる

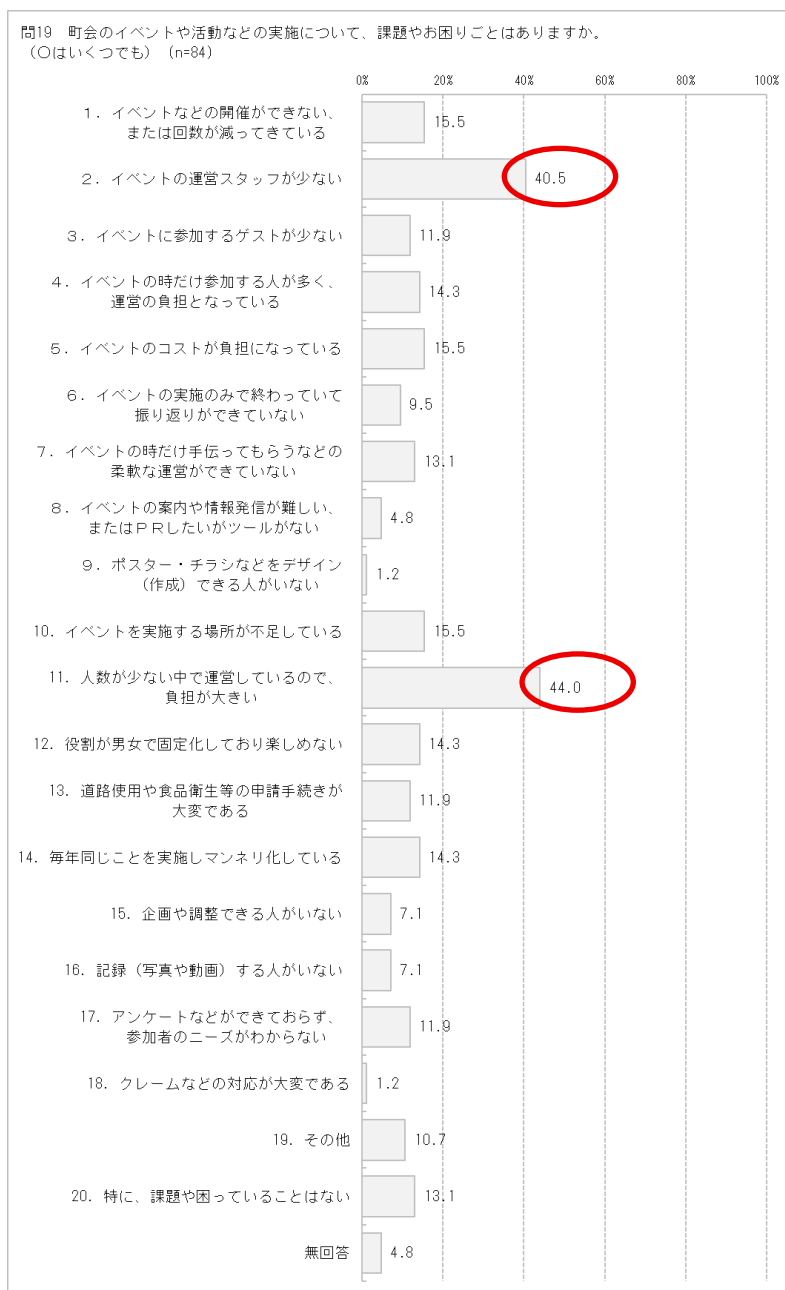
図表 17 力を入れているもの/負担の大きいもの（複数回答）



## ② 活動実施上の課題

- ◇ 「スタッフが少なく」、このため「負担が大きい」ことが共に4割超
- ◇ 「イベントの場所」や「コスト」の問題、「男女の役割固定化」や「マンネリ化」、  
「イベントだけ参加する人が多く運営が負担」等の課題も

図表 18 活動実施上の課題（複数回答）

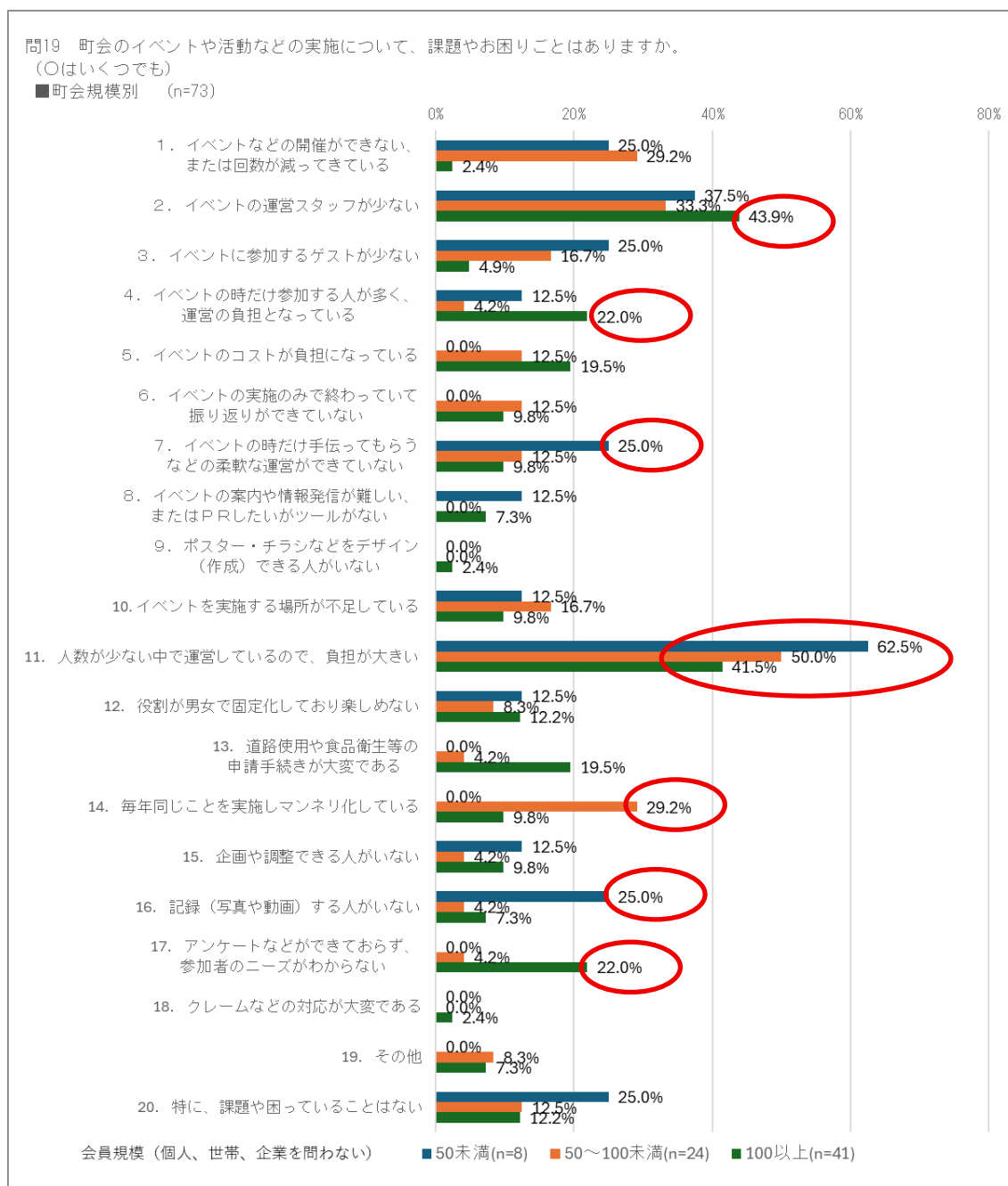


(その他)

- ・ 役員の高齢化
- ・ 選挙へのかかわり
- ・ 仕事をしている
- ・ 家族の事情などでイベントスタッフを募るのに苦労
- ・ 資料作成やデータ保存の必要性を役員が考えてない反省点をまとめてなので次回への学びにつながってない
- ・ 女性部は、お祭り以外はほとんど青年部の手伝いになっている

- ◇大規模町会で「運営スタッフがいらない」「ニーズを把握していない」、中規模町会で「イベントの時だけ参加する人が多く運営が負担」「マンネリ化」、小規模町会で「柔軟な運営ができていない」「記録する人が少ない」が多い
- ◇規模が小さいほど、負担感は高くなっている

図表 19 活動実施上の課題（複数回答）（町会規模別クロス集計）



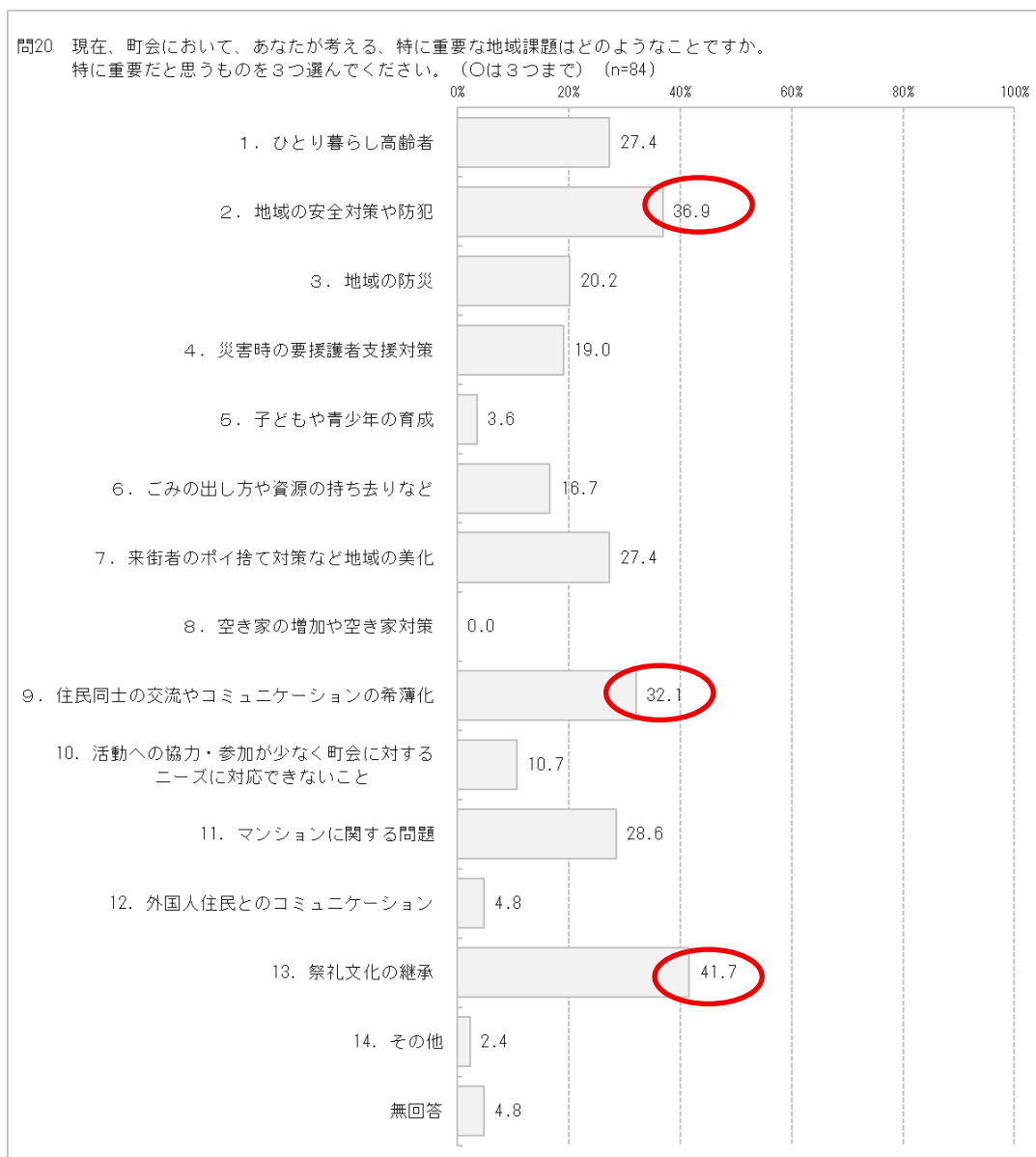
#### (4) 町会活動の課題やこれから

##### ① 地域課題

◇祭礼文化の継承が4割超でトップ

◇「地域の安全対策や防犯」と、「住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化」が3割超

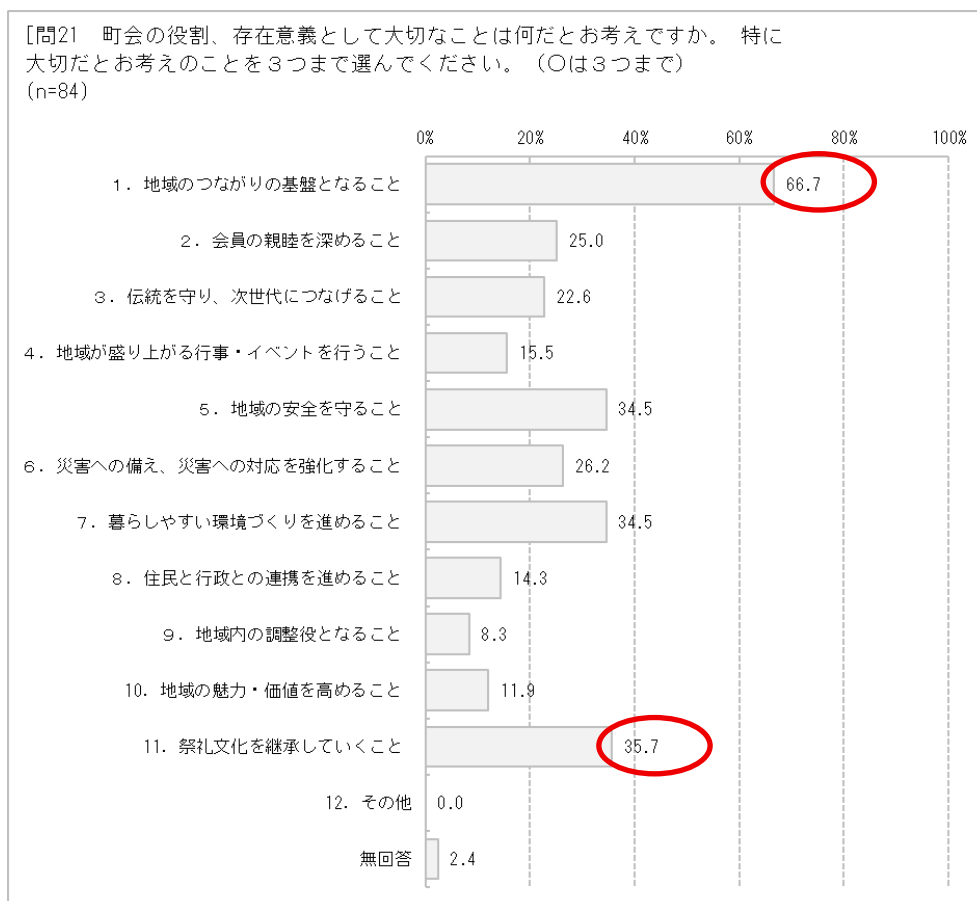
図表 20 地域課題（複数回答）



## ② 町会の存在意義

- ◇ 「地域の繋がりの基盤になること」が存在意義とする意見が7割弱と多い
- ◇ 「祭礼文化の継承」、「地域の安全や暮らしやすい環境づくり」が3割超

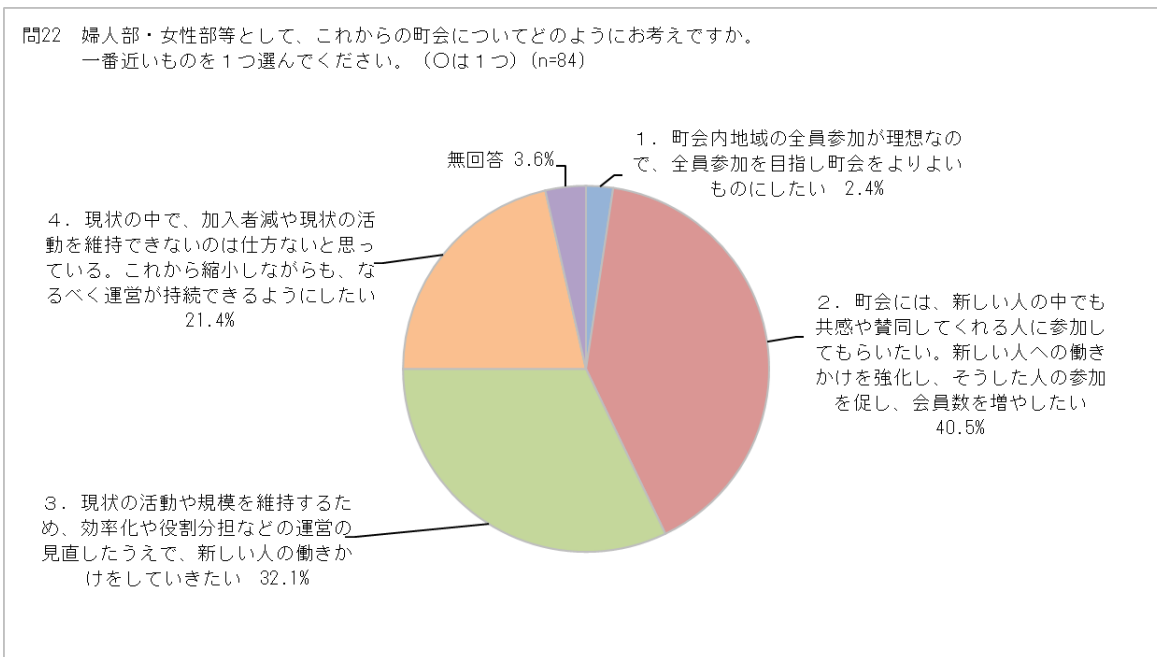
図表 21 町会の存在意義（複数回答）



### ③ 町会活動のこれから

- ◇ 「共感や賛同してくれる新しい人の参加を促していきたい」とする考えがトップで4割超
- ◇ 次いで、「現状維持のために効率化や運営の見直しをしていく」とする考えが3割超
- ◇ 「全員参加を理想として目指す」考えには賛同が少ない

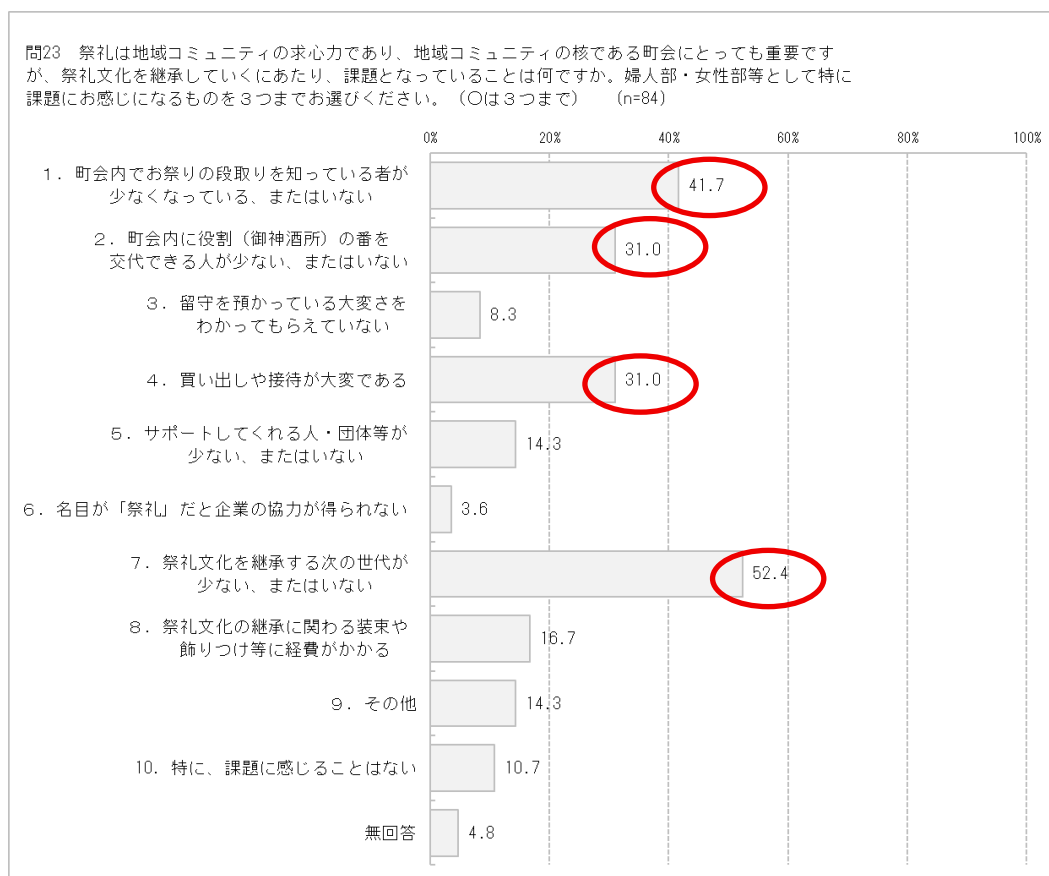
図表 22 町会活動のこれから（単数回答）



#### ④ 祭礼文化の継承の課題

- ◇ 「祭礼文化を継承する次世代が少ない」ことや、「段取りを知る者が減っている、またはいない」ことが課題
- ◇ 比較的婦人部・女性が担うことが多い「役割（御神酒所）の番を交代できる人の不足」や、「買い出し・接待などの大変さ」の指摘も

図表 23 祭礼文化の継承の課題（複数回答）

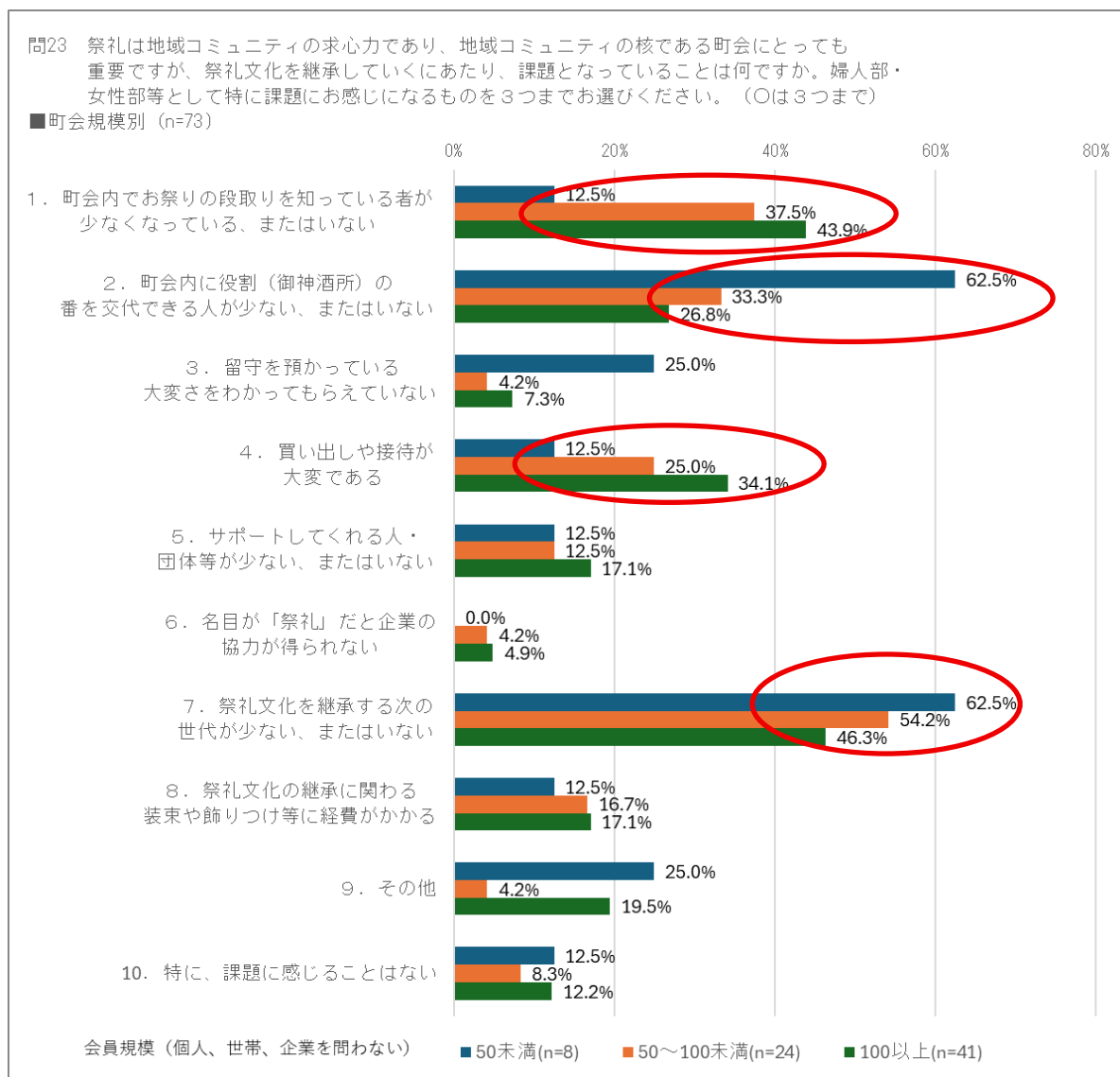


（その他） ・ 特定の町会員に負担が偏っている

- ・ 祭礼だけが町会だと思っている人が増えている。祭礼を通じて交流を広げるなど考えず、祭礼で目立つ役に就いたらそれが偉いと勘違いする人が出てきて、他の町会活動に支障が出る事。祭礼は町会活動の一部と認識してほしい
- ・ 準備する担当者が高齢化している
- ・ 祭りの形態が変わっていくのでは
- ・ 担ぎ手に配るお弁当を袋詰めする人が少ない、またはいない
- ・ 大変だけど、やりがいがあり、伝え続けていかななくてはならないとの自負がある
- ・ 町会の承認を得て高齢者が多いため、力仕事、給水等はバイトをお願いし、後、ボランティアも増えました
- ・ 年々年を取って行くので、体力的にむずかしくなってくる為交代して参加できるようにしないとできなくなってしまいます。男性、女性、町会を問わず、一緒に参加できるようにしていきたいと思います
- ・ 60年に及ぶ神酒所、仮屋などの場所を提供してくれた一橋高校から場所を借りる事に暗雲がかかっている、次回はできないかも
- ・ 町内には住民が少なく、企業が協力しなくては祭りを続けていけない

◇規模の小さい町会ほど、「祭礼文化を継承する次世代が少ない、またはいない」や「役割の番を交代できる人が少ない、またはいない」ことを課題として指摘  
 ◇規模の大きい町会の方が、「段取りを知る者の少なさ」や、「買い出し・接待の大変さ」を指摘

図表 24 祭礼文化の継承の課題（複数回答）（町会規模別クロス集計）



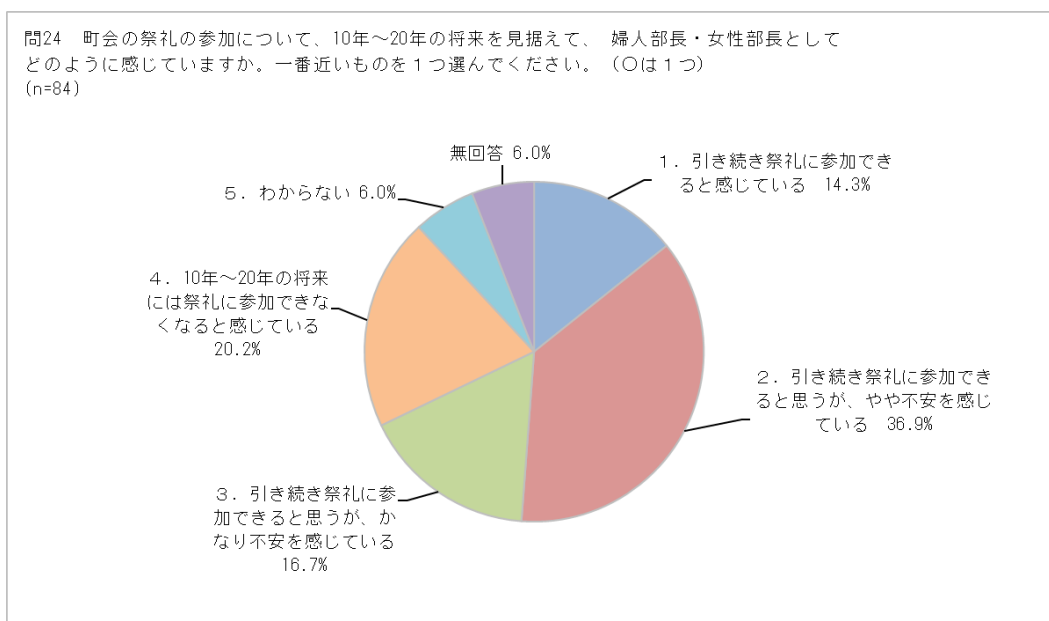
⑤ 祭礼への参加と負担感・充実感

◇10年～20年後、祭礼に参加できるかについて、「やや不安」が4割弱と一番多く、不安を感じている割合は7割超にのぼる

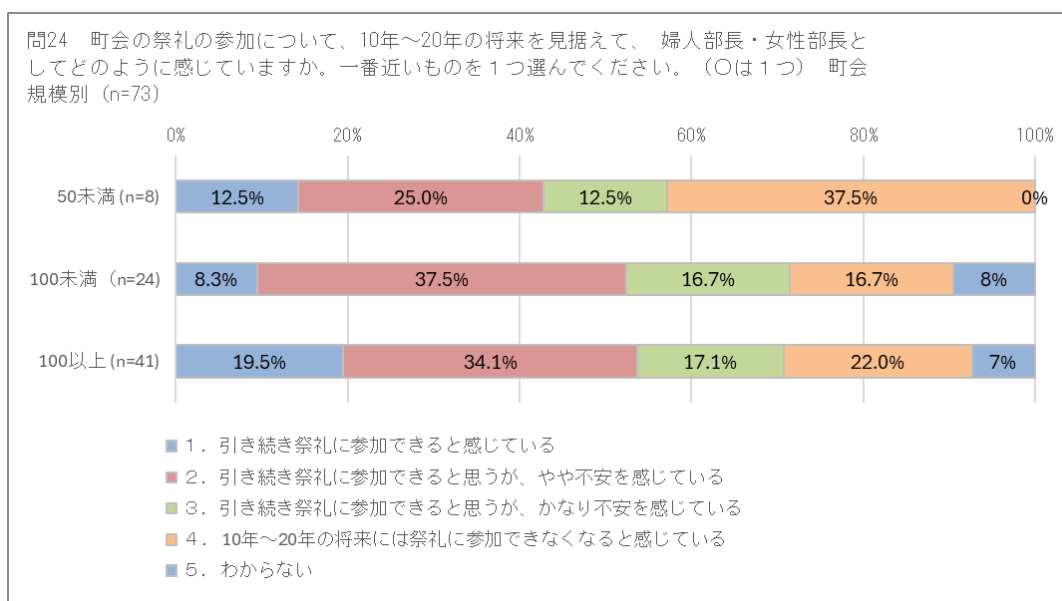
◇規模が50未満の町会では特に「将来の祭礼への継続参加はできなくなる」とする声が多い

◇負担感と充実感については、「均衡している」と感じているのが半数弱でトップであり、「負担が多い」と感じる割合と「充実感が多い」と感じる割合も拮抗している

図表 25 将来の祭礼への参加（単数回答）



図表 26 町会規模別将来の祭礼への参加（単数回答）



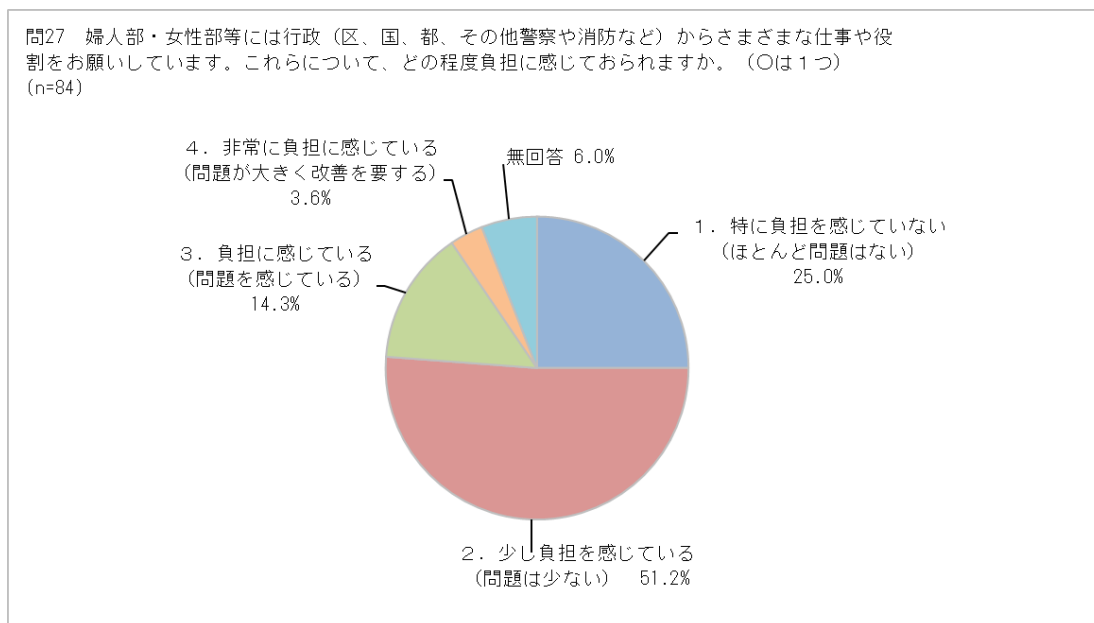


## ② 行政からの仕事の負担感

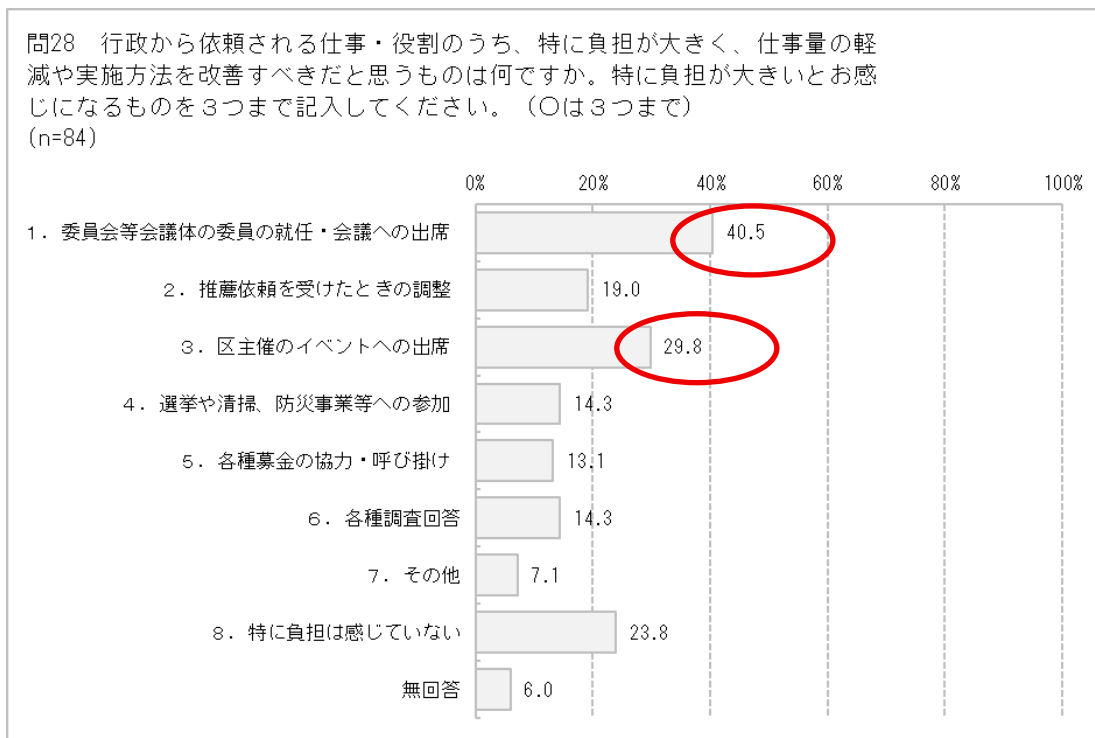
◇「少し負担を感じる」という意見が半数超で、これを含め負担に思うのが7割

◇特に負担が大きいのは、「区が主催する委員会等の会議」や「イベントへの出席」。比較的昼間の稼働ができる婦人部・女性部に負荷がかかっていることもうかがえる

図表 29 行政からの仕事の負担感（単数回答）



図表 30 特に負担感の大きい仕事（複数回答）



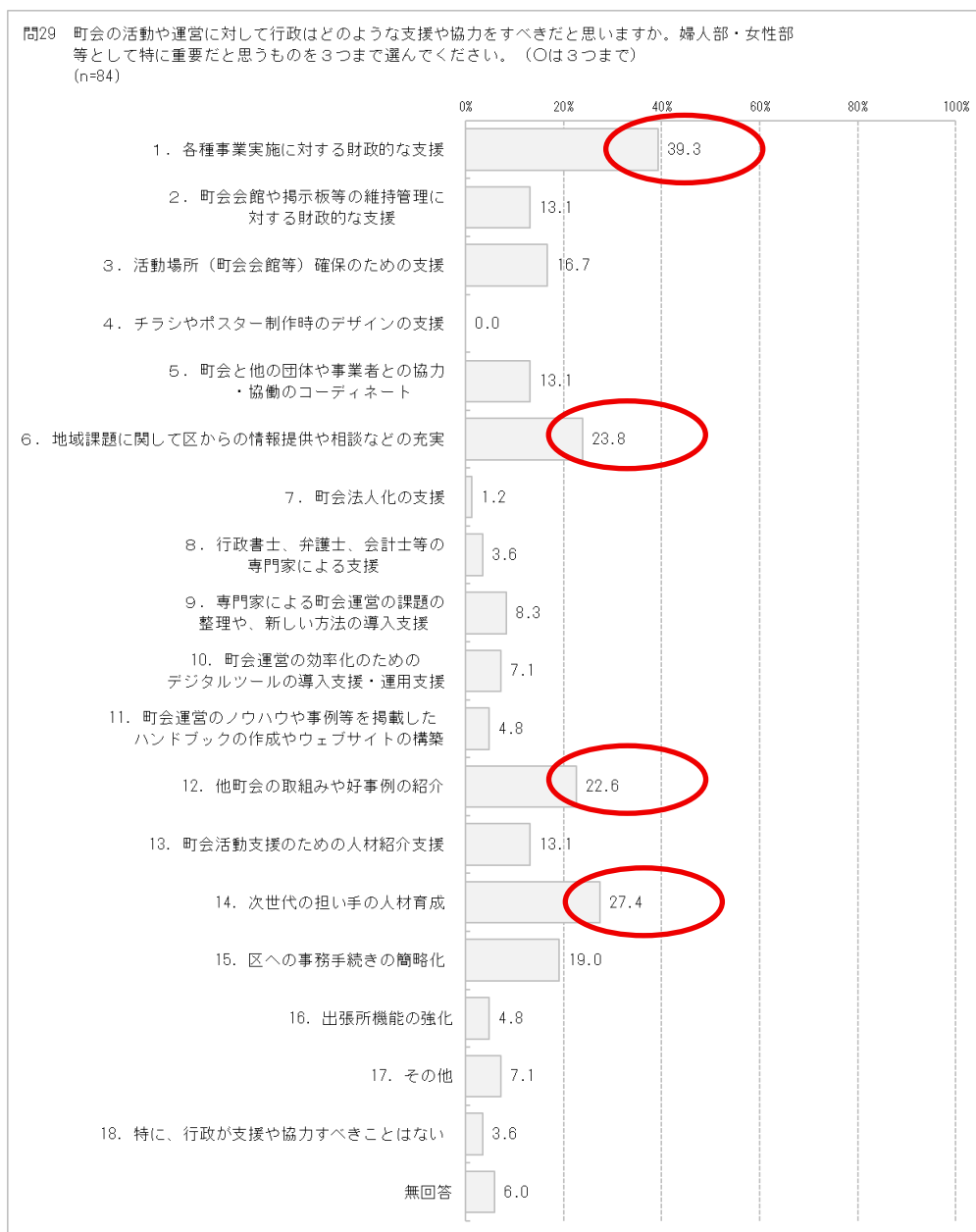
(その他)

- ・ あて職の役割が多過ぎる
- ・ パトロール
- ・ 国勢調査
- ・ 昔のように社会で働いていない方が少ないのでいろいろな事に参加するのも、むずかしくなってくると思います
- ・ 特にどれが負担ではなく、我々はボランティアであるから、人数など余裕をもって調整して、絶対に出席しなくてはいけないとかは、ないようにお願いしたい

### ③ 行政からの町会への支援

◇運営支援では「事業への財政支援」がトップで4割、ついで「次世代の担い手の人材育成」が3割弱。「地域課題に対する情報提供や相談の充実」「他町会の取り組み事例の紹介」なども上位

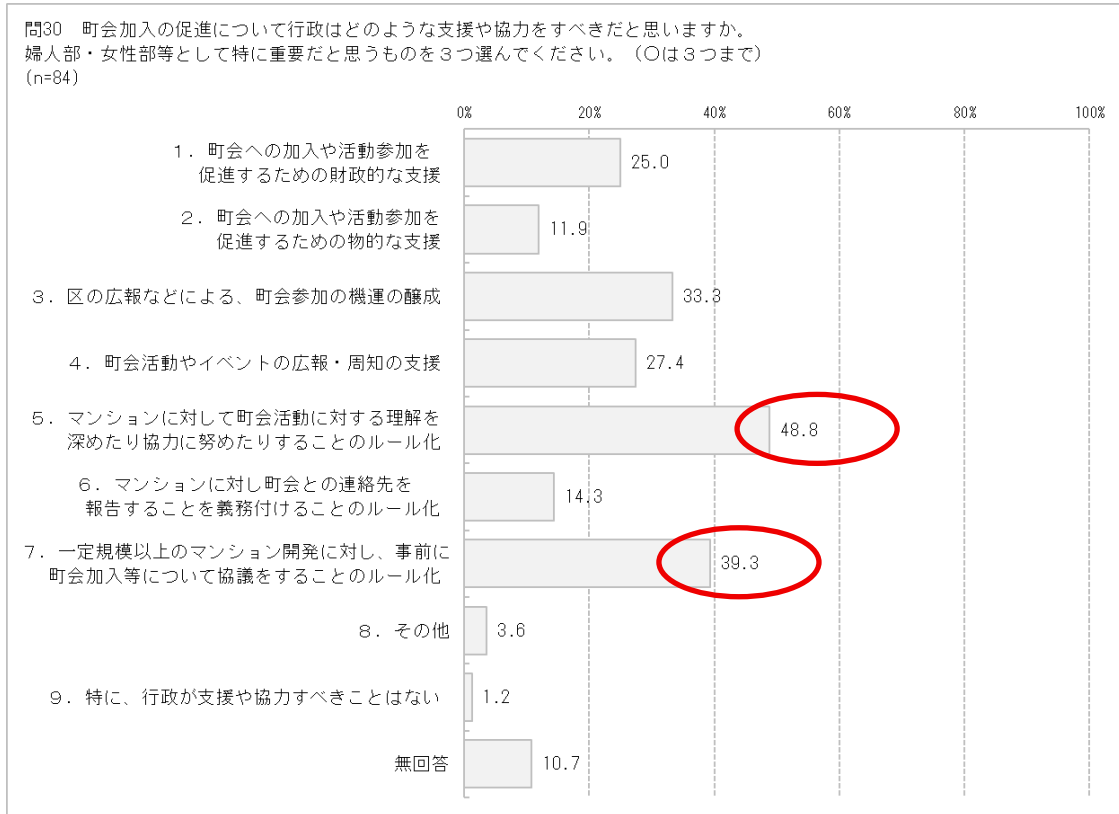
図表 31 特に重要な行政からの町会運営への支援（複数回答）



- (その他)・町会の活動は土曜日 日曜日が多いので、講師の方をお願い出来ません
- ・ 情報・世代別にお知らせしている内容を知らず問い合わせに対応できない
  - ・ 町会に提示板がとり払われて無くなって不便です
  - ・ 防犯カメラの設置費用の支援
  - ・ 町会の活動、運営も昔ながらではやっていけないのでは?新しい現代に則した活動運営を提案したり指南して欲しい

◇町会加入促進では、マンションに対して「町会活動への理解・協力を努めること」、  
「開発段階からの加入の事前協議」のルール化が求められている

図表 32 特に重要な行政からの町会加入促進への支援（複数回答）

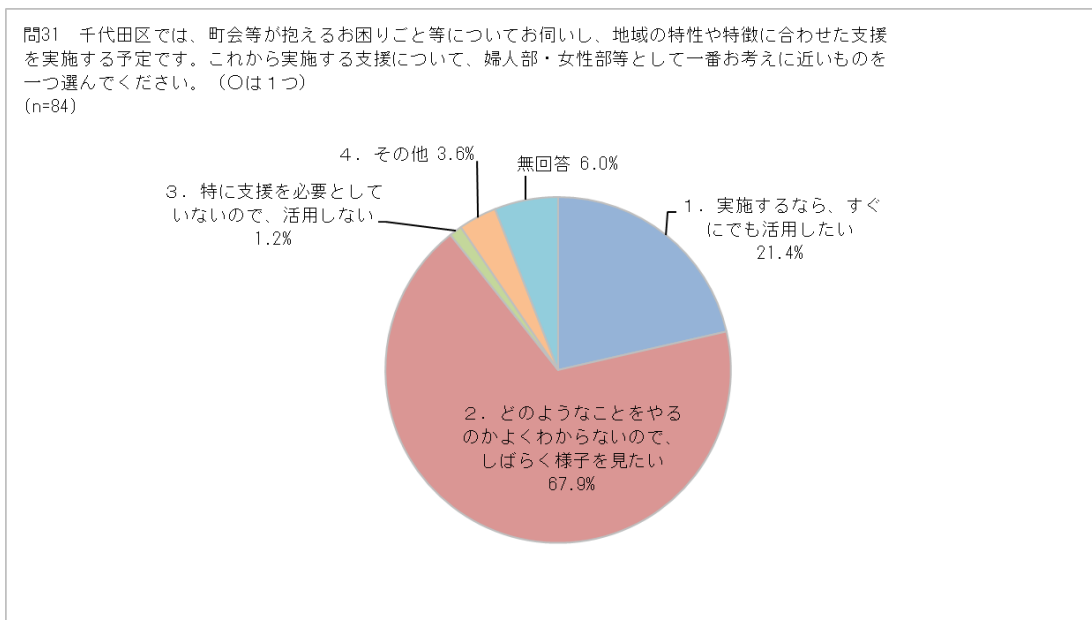


(その他)

- ・ オーナーではなく各戸で町会加入を働きかけてほしい
- ・ マンションだけでなく企業の方々にも町会加入参加の呼び掛けをする

◇今後の支援策については、「内容が分からないので当面様子見」という意見が7割と多数を占めているが、「すぐに活用したい」というものも2割あり、「必要ない」とする意見はほとんどない

図表 33 行政からの今後の支援の活用（単数回答）



### 3. 婦人部・女性部アンケート 自由回答まとめ

#### (1) 問 16「活動を通して感じたよかったこと」

##### ① 地域交流・親睦の促進

- ・ 地域の方々との交流が広がる。「良かった・楽しかった・役に立った」等のお声を町会員の方々にかけていただいた。
- ・ 地域の皆様と交流が深められ、感謝のお言葉をいただけること
- ・ 地域の親睦が一層図れる。
- ・ 地域の方々と親しくなった。
- ・ 地域の人が喜んでくれた時
- ・ 地域の方を知る事ができたこと。

##### ② 世代間交流・若者の参加

- ・ 高校生や大学生になった子供たちがスタッフとして参加してくれるようになった事。
- ・ 「祭り」は世代を問わずお手伝い出来たこと。若い人のパワーと、行動力、年長者の知恵の融合。次世代に町会のお仕事・役割を知ってもらうこと。
- ・ 若い世代向け（マンション住民）に子供同伴での参加を呼びかけた事によって、ファミリーの参加を得て、神田祭に若手の活動が加わって助けられた事が良かった。
- ・ 少しずつではありますが、若い女性の参加が増えてきた。

##### ③ 祭礼・イベントの達成感と喜び

- ・ 祭礼、イベントを通して連帯感を味わえます。参加した皆さんが喜ぶ姿を拝見する事で次への原動力になります
- ・ お祭りは町会の人々が、ひとつになってがんばれるイベントだと思っています。皆さんの力がよくわかるものです。
- ・ 神田祭りで孫が喜ぶ姿を見た時に、苦労が報われました。マンション住民の知り合いが増えた事も良かった。
- ・ 祭礼は、負担が大きいですが、世代をつなぐ大切な行事で。多勢の町会員の家族が集い、ひとつになる所が良い。

##### ④ 見守り・安全活動

- ・ よかった事と思える事が自分の住んでいる街の様子がよくわかった。高齢者の見守りに伺った時など、とても喜んでいただけた。
- ・ 地域のパトロール等の児童の下校時前に町内のパトロールを実施している。不審者等の警戒にもなり、事件がないように見守っている。
- ・ 高齢者の見守り活動等婦人部役員で連絡を取り合い行っているかうまく連携がとれて見守りができていると思う
- ・ 見守り活動のなかで、直接お目にかかりお話することで、安心していただける

### ⑤ 情報交換・他町会との連携

- ・ 他町会の方との交流、情報交換
- ・ 各町会の婦人部長さんと関わる事で情報交換できたりするので助かります

### ⑥ 組織運営・役割の理解と改善

- ・ 長年婦人部に携わる中で理不尽に感じてきたことを自分が婦人部長になり多少なりとも改善できたと自負しています。
- ・ 町会という組織の中での婦人部としての活動が少しずつ広がった

### ⑦ コミュニケーション・会話の促進

- ・ 顔を会わせて、一緒に活動することは、コミュニケーションがとれてよかったと思う。
- ・ 会話が弾みます。
- ・ 普段、話せない方と話せる
- ・ 他町会員とのコミュニケーションがとれる

### ⑧ その他

- ・ 活動をしなければ、顔も名前も知らず、話をする事もなかった方々と知り合い、交流することができるようになった。
- ・ 世代を引き継ぐ難しさを痛感していること。

## (2) 問 17「婦人部・女性部等の負担が大きいもの」

### ① 祭礼

- ・ 祭礼は前準備が数多くあり、仕事がある方はなかなか参加が難しく、少人数で行うのでとても負担だった。
- ・ 祭礼に関して、準備かたづけの負担
- ・ 祭り前日の縁日は、準備もあり。当日も役員だけでなく、お手伝いの方にもお願いしていますが、それでもかなり忙しく終了時には、疲労困憊しています。
- ・ 祭礼は段取りがよく分からず、当日に関わる時間が長い。
- ・ 祭礼に関しては一日だけのことではないので、祭礼期間中ずっと何かしらやることがあり。時間的な負担を感じる。女性部長の他に副部長も複数いてくれるが、皆仕事があるので、昼間動けない人が多く、どうしても仕事のない人がやるようになってしまう。配布する弁当や飲物、菓子などの手配もするので、責任も重い。
- ・ 会員の人数減少と高齢化により 1人1人の負担が大きくなったことです。祭礼、イベント時の炊き出しの時です
- ・ 祭礼の準備の時から終わったあとまで婦人部の活動量が多かったように思います。
- ・ 祭礼一準備前後、寄付集め、弁当(350~400)手配、神礼配り、暑さ対策など諸々、しかし喜びも多い。自己満足あり。パトロール・パトロールは居住者が少なく時間が

取れない為やめた過去あり。募金集めも女性部の反対でしていない(訪問したくないと!)

- ・ お祭りの朝から夜までのお弁当や食事の心配をしなくてはならず、4月にお弁当を申し込んでも配達はいっぱい3月にきめなくてはならず、数を決めるのか大変です。
- ・ 例大祭の時は、町会役員とは別に協力していただける方をその度に募り、説明や分担をして当日動いていただいている。その前の買い物や役割表等は事前に女性部(主に1人で、お買い物は3名で)担わなければならないことがとにかく大変なことで、氏子青年会との協議を重ね、4町会で連携を取らなければならないことも多い。イベントに関しては、最終的には町会役員ほぼ3名で協議決定することが多く、途中の会合はあっても近所ですぐに集まれる3名がほとんど動かなければならない。区民体育大会や夜警後の忘年会に関してもイベントと同様に決定までの協議は役員会で行うが、その後の作業はやはり3名で行うことになる。
- ・ 高齢者が多いためお祭りの3日間のお手伝いは、負担が大きい。
- ・ 開催までの準備期間が長く、多岐に渡る為。負担が大きい、負担軽減を行うようにしている。
- ・ お祭りの準備当日の仕事の多さ、後片付けの大変さは毎回感じています。清掃や花のお世話はこの夏の猛暑の中の作業で、楽しいというより熱中症を心配しながら実施しました(現在継続中ですが気をつかいます)
- ・ 祭礼、イベントの時間的拘束、納涼会時期、熱中症を懸念して日程の調整もしくは開催日を1日天候不良があったら翌日を予備日とするなど検討していただきたい
- ・ 祭礼、色んな役目があり、婦人部からも人数を取られてしまい御神酒所を守る人が居なくなる時間があり難しいです
- ・ 祭礼は、神輿会、参加者・スタッフ全員の日にち別の人数を把握し、弁当の発注や飲料水、お菓子・おつまみ類の選択及び買い出し。道具や備品の調達、スケジュール表の作成・スタッフの人数集め、割振り
- ・ 祭礼には町会外からも助っ人が参加してくれる。大掛かりな行事なので、様々な手配や準備が必要だし、後片付けもある。楽しいけど負担が大きい。
- ・ 当日、お手伝いをしていただけますが、それまでの準備がたいへんです。出席・欠席など、当日もバタバタします。
- ・ 祭礼等の早朝より手伝いの時間が長時間、一斉清掃の早朝集合時間をもう少し近くしてもらおうと思う。
- ・ 当町会は、婦人部担当の活動は、少ないのであまりないのですけれど、5月の大祭が一番です。

- ・ 神田祭:事前の打ち合せ(2~3回)、直前の準備、手配、当日の対応、直会など、反省点のピックアップ。年末夜警:会場の準備と後片付け。新年懇親会:企画運営(会場、参加者募集、ゲーム...)
- ・ イベント等は主に青年部や町会全体として実施することがほとんどなので婦人部としての負担は少ないが、祭礼に関しては、飲食関係は全て婦人部が担うので負担は大きい。
- ・ 神田祭、負担は確かに大きいですが大切にしている事でもあります。
- ・ 負担の大きいものとして祭礼をあげましたが、これは、天候や参加人数にもよるので、仕方がない事と思う。負担は大きいですが、やりがいがあり、楽しく参加しています。歴史の1コマとして
- ・ 祭礼での婦人部は、縁の下の力持ちで、表にでないが、あらゆる面でこまかい仕事を行なっているところ。イベント(●●納涼・町会納涼)では、接待の大変さ。イベントを楽しめない。イベントでの炊き出しは、町会によって違いは大きいと思うが買出し。準備・中毒を起こさない為の注意など、神経を使う。
- ・ お祭りの際は準備から当日まで長い間やらなければいけない事が多くて大変です。
- ・ 祭りやその他のイベントで参加人数は多いのですが、実際に手伝ってくれる人が少ないので一部の人の負担が大きいです。古いしきたりからぬけ出せず新しい事へのチャレンジが出来ない人が居るのでやりにくい
- ・ 祭り→神輿がでる場合には飲食を婦人部が給仕する。敬老→敬老会などは婦人部長が行う事が多い。広報→祭りや納涼大会、運動会、敬老会などの広報活動の主体となっている。
- ・ ①祭礼は数カ月前からの準備会に始まり、終了後の反省会に到る。弁当・飲食物の用意を女性部の担当と誰もが思っている事。② イベントも祭礼に同じ ③全ての活動も①に同じ

## ② イベント対応

- ・ 企画、予算、ゲストの出演交渉など、工程や交渉が複雑である
- ・ お祭りは、町会としても大きな行事の為、しなければならない事が多い。イベントは、やはり、計画から実行、次への反省を、すべてを担わなければならないので負担は大きい
- ・ イベント等、担い手には、負担が大きいと思いますが、終了時には、達成感が有ります
- ・ 祭礼、イベントの時間的拘束、納涼会時期、熱中症を懸念して日程の調整もしくは開催日を1日天候不良があったら翌日を予備日とするなど検討していただきたい  
(再掲)

- ・ 神田祭:事前の打ち合せ(2~3回)、直前の準備、手配、当日の対応、直会など、反省点のピックアップ。年末夜警:会場の準備と後片付け。新年懇親会:企画運営(会場、参加者募集、ゲーム...) (再掲)
- ・ 祭礼での婦人部は、縁の下の力持ちで、表にでないが、あらゆる面でこまかい仕事を行なっているところ。イベントでは、接待の大変さ。イベントを楽しめない。イベントでの炊き出しは、町会によって違いは大きいと思うが買だし。準備・中毒を起こさない為の注意など、神経を使う。(再掲)
- ・ 懇親会の開催について、年代が広がっており、どの年代に、合わせるのか調整が難しい
- ・ 祭り→神輿がでる場合には飲食を婦人部が給仕する。敬老→敬老会などは婦人部長が行う事が多い。広報→祭りや納涼大会、運動会、敬老会などの広報活動の主体となっている。(再掲)

### ③清掃・見守り・安全活動

- ・ お祭りの準備当日の仕事の多さ、後片付けの大変さは毎回感じています清掃や花のお世話はこの夏の猛暑の中の作業で、楽しいというより熱中症を心配しながら実施しました(現在継続中ですが気をつかいます) (再掲)
- ・ ①●●●●●●●●子どもの安全安心パトロールの見守り当番は平日の昼間30分間行われます。婦人部役員7人中2人が正社員として仕事をしているため、平日昼間の活動を手伝うことは難しく、実質3人で見守り当番をしています。町会長や役員の方々に相談すると「お金を払ってよいのでシルバーセンターに頼んでください。」と言われて、シルバーセンターに電話で問い合わせると、「シルバーさんの登録者数が減少していて、現在頼まれている仕事以外は出来ない。との現況。困っているところに、●●●●出張所●●所長から、「令和7年7月から見守り当番は、千代田区からシルバーセンターに委託しているため、当番で十分必要な基準を満たしているので、各町会の安心パトロールは、任意活動になる」との連絡を頂き、●●町会の安心パトロールは、中止となることを所長に伝え、負担が無くなったところです。②清掃活動は環境衛生部にお任せ。③●●●●町会防犯パトロールは、防犯部に任せます。
- ・ 他人の家へ訪問すること
- ・ 祭礼等の早朝より手伝いの時間が長時間、一斉清掃の早朝集合時間をもう少し近くしてもらおうと良いと思う。(再掲)
- ・ ①敬老②防災③懇親会

### ④高齢化・人手不足・組織のあり方

- ・ 祭礼・イベント・見守り別活動、敬老活動等々、やりがいもありますが婦人部員自身が高齢化し、高温多湿の中での活動は、特に、夏場は、体力的にも負担が大きい。
- ・ 部員が高齢化しているため、活発な活動が出来ない

- ・ 婦人部の人数が少なく（高齢化により活動出来る人が少ない）1人にかかる負担が多すぎる。
- ・ 会員の人数減少と高齢化により1人1人の負担が大きくなったことです。祭礼、イベント時の炊き出しの時です（再掲）
- ・ 婦人部、町会役員的人数が少ない
- ・ ●●●●●町会はご存知のように町会役員が少数です。活動するのに、すべて、負担になります。頑張っておりますが町会員と高齢になり辛いところです。若い方々に、お願いしたいと思案中。
- ・ 高齢者(自身)が多いので体力的に負担が大きいのではないか!
- ・ マンションが増え続け、引越されていく為、婦人部員が減り、若い方は増えませんが、高齢化してるので、祭礼準備の段階で担当する部署が多くなり、負担がかかってしまいます。
- ・ 婦人部の大半が高齢化してしまった事。イベントも体力的に無理がでています。若い人が二人増えたので頑張ってもらいたい。年齢の差でむづかしい事がありました。コロナの空白が行動をにぶらせてます。
- ・ イベント開催時の準備・段取りに参加メンバーの高齢化により負担が分散できない
- ・ 祭りやその他のイベントで参加人数は多いのですが、実際に手伝ってくれる人が少ないので一部の人の負担が大きいです。古いしきたりからぬけ出せず新しい事へのチャレンジが出来ない人が居るのでやりにくい（再掲）
- ・ 在住の町会員の減少、高齢化により、精神的、体力的に負担が大きくなる。何ごとにつけても、地元の人、今までの事を知っている人に頼ることになってしまっている。
- ・ ①祭礼は数カ月前からの準備会に始まり、終了後の反省会に到る。弁当・飲食物の用意が女性部の担当と誰もが思っている事。② イベントも祭礼に同じ ③全ての活動も①に同じ（再掲）

##### ⑤ 平日・昼間の活動が困難

- ・ 平日出勤している人が多く、平日参加はむずかしく、参加できる人が限られてしまう。
- ・ ①●●●●●●●子どもの安全安心パトロールの見守り当番は平日の昼間30分間行われます。婦人部役員7人中2人が正社員として仕事をしているため、平日昼間の活動を手伝うことは難しく、実質3人で見守り当番をしています。町会長や役員の方々に相談すると「お金を払ってよいのでシルバーセンターに頼んでください。」と言われて、シルバーセンターに電話で問い合わせると、「シルバーさんの登録者数が減少していて、現在頼まれている仕事以外は出来ない。との現況。困っているところに、●●●●出張所●●所長から、「令和7年7月から見守り当番は、千代田区からシルバーセンターに委託しているため当番で十分必要な基準を満たしているの

で、各町会の安心パトロールは、任意活動になる」との連絡を頂き、●●町会の安心パトロールは、中止となることを所長に伝え、負担が無くなったところです。②清掃活動は環境衛生部にお任せ。③●●●●町会防犯パトロールは、防犯部に任せます。(再掲)

- ・ 最近では65才以上でも仕事をされている方が多く、平日のイベント参加など頼めず婦人部長が出席せざるをえず負担が多い。
- ・ 祭礼、施設見学会参加、若い人は外に働きに出ているので平日、動ける人は限られている。見学会などは有休を使ってもらわなければならない。

#### ⑥ 時間拘束、調整

- ・ 拘束時間が多い。相手が不在な時など何度も訪問しないといけない。金銭的に負担大
- ・ 準備、実施、片付けと、自分の普通の生活が送れないほどやる事が多い。
- ・ 仕事との両立。旦那が、連合町会長の為、外出が多く、負担が増えました。

#### ⑦ 負担はあまりない

- ・ お手伝いに関わる人が決まった方で成立している。
- ・ 負担の大きくて大変というように、あまり感じない。もっぱら主婦なので、時間等で困ることもさほどないので。いつも「無理せずに行える範囲でよろしく」を伝えている。

#### ⑧ その他

- ・ 婦人部の仕組み。いずれの町会共に一律が望ましい
- ・ 専門的な知識を必要とする内容ですと、80代の女性には、負担が大きいです。
- ・ 顔見知りになり一緒に活動することになって、活動が広がった。
- ・ すべてお互い協力が必要なものと思っています。

### (3) 問 18「これから実施してみたい取組み・活動内容」

#### ① 高齢者支援・交流

- ・ 高齢者に向けて、簡単なお茶飲み会が出来ると良いのですが
- ・ ランチ会等を通して、交流を深めて行く
- ・ あまり大げさなものではなく、ちょっとしたお茶のみ会のようなものを定期的に行きたらいいと思う。女性部のランチ会は年に1回計画しているが、もっと顔を合わせる機会を作れたらと思う。

#### ② 防災・災害対策

- ・ 町合防災について、「何をすべき」「何が出来る」1つずつ、確認していきたい。
- ・ 昨年度、第一回「作って食べて繋げる会」を女性部、福祉部、青少年部で開催、年齢10代~80代で、和、洋、デザートなどつくった。子ども達もかंबった。今年は「防災時用の食を作って、食べる会」災害に備えて、町全員の意識を高めたい

- ・ 災害時の備え対応を強化すること 不安を抱えている、高齢者が多いと思うので一緒に考えていく会を企画してみたい

### ③ イベント・旅行・親睦活動

- ・ 毎年婦人部主宰のお月見会を開き町会員の交流を深めている。コロナで控えていたバス旅行、果物狩りの実施
- ・ 町内懇親旅行の復活。2年に1度、バス日帰りの旅等を企画したい。
- ・ 町会内で、これからは、イベントを行う予定で、子供大人老人参加可能な事を思案中。バーベキュー、バス旅行など、やり出せば、町会内が互いに親しくなれる。

#### ④ 婦人部・女性部の役割や課題

- ・ 各イベントは色々周知活動をしてきてそれなりの、集客をしてきました。高齢者が増える中、暑さ対策の方向をしたいですが今年の様に酷暑ですと、高齢なので考えてしまいます。人数が増えない町会なのに年に2カ所(●●●●●●●●●●、●●●●●●)の訓練両方に参加するのは大変負担です。婦人部長5年目で(会長兼任4年)いろいろ取組んできましたが少し縮小しようかと思っています。
- ・ 婦人部会員のみでは人数が少なくなっていく事を心配しております。名称も考え直す・ファミリー部、女性部、企業の方から、女性が協力したいと申し込まれています。役員が集まり、過渡期である今いろいろ見直したい。男性、女性の一人暮らしが増えてきたり、夫婦年老いてくると一緒に参加したいとの声もあり女性のみでの行動でなくとも良い場合は皆さん一緒にと話しあっているところです。
- ・ 婦人部の名称について、女性部?誰でも活動が出来る場にしたい。名称で分けられないのでは本当の活動が出来ないと感じています
- ・ 婦人部の他に若いお母様方で作る青年女子部があり。お祭りやイベント等協力しあっています。これからも親睦会等を増やしていきたいと思っています。
- ・ 祭りの時やイベントの時、食事や物品の準備はどうにも女性が担当することになる。

#### ⑤ 地域企業との連携

- ・ 在住者が少ないので町内の企業の方との交流を目的としたイベントを開きたい
- ・ 既に少しずつ実行されていますが、祭礼や納涼会への近隣企業の方々の参加に力を入れています。

#### ⑥ 町会運営・人材確保

- ・ 町会員を増やすためのイベント、子供対象に年2回開いているが、参加は多いが、町会員になれる方がもっと増えると良いと思う。その工夫を考えたい。
- ・ 法人の町会員の方々がもう少し関心を持って参加してもらえるような取組みができるといいと思うが、具体案がなかなか見つからない

#### ⑦ その他

- ・ 防災は訓練という形でなく楽しく全世代が参加できる物をいつも考えている。これは可能かどうかわからないか、戦争の是非を子供達に問ってみたい。
- ・ 祭礼文化の継承、盆踊りの両企画
- ・ 在住者が少ないので町内の企業の方との交流を目的としたイベントを開きたい
- ・ 現在、取組んでる「筋力アップ本体操」の継続に努める
- ・ 時間があればサロンなど誰でも憩える場作り

#### ⑧ 特に希望なし・現状維持

- ・ 今までと同じです
- ・ 現状維持が精一杯!!

- ・ 特にありません。
- ・ これ以上、仕事を増やしたくないので、特になし。

**(4) 問 30「婦人部・女性部の現状、課題、今後の活性化に向けて必要だと思うこと、必要な支援、また町会の全般について、現状やこれから、必要な行政の支援策」**

① 加入・参加促進

- ・ 住宅が減り、マンションが増えている中、転入者を区として町会に入る事を進めているというお話は何っておりますが、もっと具体的に、以前住んでいた所での経験した、楽しかった、他人に嬉ばれ、皆の為になった、又今後この地で行ってきたい等、話合いに参加する為町会が待ってますと伝えて下さい。人数を増して実行出来る事を取り入れる。
- ・ アンケートを考えて下さり、感謝。町会活動は住んでいる方々(特にマンション)が「関係ないわ!」です。ラジオ体操・運動会などは、参加して下さる方は、景品・お弁当など目当てでいらっしゃいます。町会費を払って下さる方は殆んどなく。運営するにあたって、経費などどこから、出ているのか?も、わからない方々。六丁目町会これからどうなるのか?ですが、少しでも町会の方々の、ためになればと頑張ります
- ・ 若い世代の加入が少い。
- ・ 町会員の増加を目指し町会活動に参加頂ける様にして行きたい
- ・ ●●●町会はイベントが盛んで、それに伴う交流が活発ですが、新しくできたマンションの住人はほとんど町会に参加されてません。顔の見えない住人が増えている。若い方々は皆さんお仕事が忙しく、町会理事の高齢化が心許ない。
- ・ 住民が少なく 8.9 割が店舗である。よって人が少なく、町会費が町会としての運営の不安である。店舗の人達に町会への加入をどのようにしたら良いが考えたい(町会への参加は期待できない)
- ・ 町会に加入していない住民が多くなっている。それでも支障なく生活している。町会の必要性が自分の中でもう一つ理解できず、惰性でこなしている気がする。やり甲斐を見つけられると良いのですが…。
- ・ どの地域でも同じだと思うがマンション住人との接点力が持っていることマンション住人は手伝う事はしないか食べ物やお土産貰える行事には大挙して出てくる、町会費を払っていない住人が当たり前のように出てくる。町会加入を頼むと「では次からは来ません」と言い放つ、お互い様という風潮が全くなく、情けない。

## ② 高齢化・担い手/後継者不足・組織見直し

- ・ なかなか新しい人が入らないし、地域の特殊なことでほとんどが飲食店なので新入部員をテナントの人たちにたよらなければこれからは無理なのかと思っています。
- ・ 婦人部の人数が増えず高齢化しているので、マンションにお住いの方がどのようにしたら参加してくださるかが課題です。今もお知らせはポストインしています
- ・ 福祉部を作る事を提案しても婦人部員の賛同を得られない。会員の高齢化により仕事が増え仕事が負担になる。
- ・ 高齢化で、人が少ないので、若手の方に町会にたずさわってもらいたい。若手の参加を求む。
- ・ 当町会では、令和7年5月の町会総会で女性部を廃止しました。この3年、女性部としての活動をしなくても祭礼やイベントは実施できており、性別でのくくりは、これからの時代にそぐわないので廃止しました。ただ、行政や団体によっては女性部長に役職か振られているものがあるので、それを勤める人を決めています。
- ・ 現在婦人部の活動をする上で、大変高年齢になっています。身体の不調をうったえる中で、お手伝いをしていただいている現状です。若い人達は、仕事をしている為に、なかなか町会活動に出られない様子。参加できる方が決まっています。少人数です。
- ・ 住民が少なく、町会員も高齢の方がほとんどです。
- ・ 町会によって問題はそれぞれだと思います。●●●●で生まれ育ちましたかが会長になって町会活動しなければわからなかった事がたくさんありました。●●●町会はこの●●の中でも特異な町会ですので、コロナを経て高齢化の進む状況でどうしていけばよいのか思案中です。
- ・ 婦人部は割と充実した活動が出来ていると思います。婦人部長になってくれる人はいないのですが活動には全面的に協力してもらっている。
- ・ 住人が少ない
- ・ 現在、6名しか婦人部がおらず、次の下の世代の人数も少なく、部長の交代をしたくても、進まない状況です。町会の活動もあまり多いと、毎月、忙しい状態になるので、活性化といわれても、これ以上の活動は、負担になります。10年先、20年先には、ひとつの町会を維持できずに、合同で、イベントをやるようになるのではないのでしょうか？ そんな時には、区の財政支援、人員支援が必要になるかもしれません。
- ・ 町内において役員及び経験者が昨年より続々と75才(後期高齢者)を迎え今後の担い手不足が深刻化している。若い人が町会加入されたとしても、急に要職(町会長)を任せる訳にはいかず…いずれ(町会統合)なども視野に入れる必要があるのではと思います。

- ・ 現在婦人部員 13 名という小さな町会です。ここ 10~20 年の間にマンションが増え世帯数は大きく増えましたがほとんどが若い世帯で(子供が小さい)婦人部としての活動をしてもらうにはもうしばらくかかりそうです。それまで婦人部をどう継いでいくかが今の課題です。
- ・ なにしる極小な町会なので町会の存続をまずは強化していかないとならないと思う。行政からの支援策を考えていただいたところで町会員は、特に増えるとは思えない
- ・ 町会員数は 50~60 くらいと思うが、実際の居住世帯は 10 くらいの小さい町会(企業・マンション以外)。小人数化、高齢化により新しい活動をする意欲的な人がいない、細々と現状維持が実情である。又近隣には、婦人・女性部設置のない町会もあり連合町会の代表等の回りが早い。
- ・ 先にも書きましたが、婦人部という物が何の目的で、必要かを考えなおして頂きたい。もし、必要であるという理由がハッキリしたら、現在以上に充実させていきたい。町会活動は、日常生活でも、必要性を感じるし、非常事態が越えた場合には、特に、住人同士の協力が必要であり、地域活動は、この場合一番助けになるものと思う。千代田区のように、住人が少ない場合、企業に対して、町会への参加は不可欠で、区の方から働きかけていただきたいと思います。
- ・ 戦後、長い時間が過ぎ、男女平等の教育を受けて育った人達が多数を占める今、婦人部、女性部という。女性のみのかくりをつくっているのは、いかがなものかと思っています。町会の中で、自分の出来る事をしていく事が望ましいと考えています。
- ・ 個人情報のあることもあり、町内の在住者が把握できず、現在どのような方が住んでいるかわからないことが現状で、若い方がいるのかどうかかわからず、後継者を育てることができない。町内には法人が多く、町会員になっていただいている企業は多いが、ほとんど参加していただけてないので、町会運営に関しての役員には法人の方は 1 人もいない。役員の仕事はいつも同じメンバー数人のみが動いていて負担が大きく、今後は後継者がいないことが不安な部分である。
- ・ 人がいない

### ③ 働く世代の参加のしにくさ

- ・ 会議時間が平日だと、なかなか、仕事を休んでまで、参加してくれる方がいない、決局、いつも同じ人に負担をかけてしまう。町会では、土曜日に定例会を行うことにしたり努力している。行政も何か考えていただきたいです
- ・ ベテランで高齢の女性部役員が引退した後、若い方は仕事を持たれている方が多いので、平日の日中の活動参加は難しいなりそうです。イベントを開催する事は町会の活性化に繋がり良いことだと思うが、反面負担も増えるので、新しい役員のなり

手がいなくなるという矛盾がある。マンションが増え、住民が増えても町会加入者がとても少ないので町会加入の利点があると良い。

- ・ 6年前、私は婦人部を女性部に名称変更した、若い世代の増員が必要だからです。全町会員に向け呼びかけ、今30名ほどが町会活動に携わり、お互いの働き方にも理解を持ち、積極的に活動を楽しんでいる。私は昔「コミュニケーションを取る」ことを大切に繋げて、又繋げて又、繋げ、繋ったようこびを得ました、町会と個人は魅力ある活動場所であり続けるよう対話や交流を大切にしている。今、部長交代を考える時、仕事をもつ世代全員、平日の会議は無理があると感じる。働く女性が未来の活躍の場所を町会に迎えられるようにできるか？ 行政とも共有して、働く女性の立ち位置を考えてほしい。新しい街会運営と活力につながると思うから希望ももちたい。
- ・ 子育て中のお母さん達、又、お勤めされている方が参加しやすいように働きかけすること。高齢者に無理がないような活動をする。当町会は家業に従事する者が多く、大きな課題というよりも日々の挨拶や井戸端のおしゃべりを通して交流が強まっています。行政の支援策に関しては、今はよく分かりません

#### ④ 防災力の強化

- ・ 町会活動に対して、区の協力体制が出来てきたと思います。災害時に、生命が助かった時の最大が隣近所の連帯だったとの結果を見る時、日頃のコミュニケーションの大切さを感じます。
- ・ 防災に関して防災訓練が実践的でなく、災害時の避難所開設に不安を感じている。自宅避難が基本であっても、住民の“いざ”の時の心配や疑問を語り合い。対応策を知りたい、とのご意見もいただいています。
- ・ 防災倉庫の清掃をしたいと思っておりますが活動する方が高齢者で少人数の為と、毎日のこの暑さでいつ出来るか難儀です。若い方にも協力いただける様、声を掛けるのですがそれぞれ事情があるよう思う様にいきません

#### ⑤ 防犯・治安・ごみ・環境美化

- ・ ●●●は●●●●●●●●●●の町会です。夜になると22時過ぎは客引き、夜の女性の客引き路上宴会、それによる空缶、ゴミの問題、タバコのポイ捨て、外国人店舗が多いため電子レンジや掃除機、炊飯器が路上に捨てている事がよくあります。駅周辺は本当に外国人の店が多いため、ルールの認識を身に付けてもらわないと困る。区の方も22時過ぎに神田駅を見て下さい。ここは日本かと思う程治安が悪いです。●●●が閉ってからがさらに治安が悪い
- ・ 防犯、ゴミ問題、環境の整備にかかわること全般に支援を望みます。ゴミ問題においては他国などにならない罰金など法的な処置があることを望みます

## ⑥ 行政支援（財政・人員・助言・制度）

- ・ ●●●町会と●●●町会に女性役員として存在し、特に女性部・婦人部を設けていない。男性だから女性だからといった色がついておらず、町会の会場問題も解決する時は町会以外で対応している。こらからの時にも町会に支援して頂くだろうが、町会未加入者、在学、在勤の方とコミュニケーションし、沢山の方にボランティア活動してもらいたいと思う。地域に応じた支援をお願いします。
- ・ 活動の現状は、毎月1回、町会の役員会に婦人部も出席しているので、その時ので、その時に町会や婦人部の予定や情報交換をしている。町会のイベントの他に、高齢者見守り訪問を春夏秋冬年4回、手みやげ持参で行なっているが大変喜ばれている。役員も高齢になってきているので、若い方が参加できるような、何か、講習会的な事も行なってみたい。そして自然と人が集まるような魅力ある婦人部にしていきたい。又、たまに、区のグッズなどあったらプレゼントして頂けると町会役員もつながっているようで、元気がでると思う。
- ・ 区の敬老会を対象者全員に「お祝品を配布」は、無理ですかね。「敬老の催し」に参加できない方に不公平な気がします。
- ・ 我が町会は住民も少なく、組織だった運営というより、旧来通り会長のもと少数精鋭で進めております。婦人部は指示された役割をこなしてゆくだけですが、人手の不足分は企画の方の応援を受けられますので、特に支障なく楽しく取り組んでおります。今回のアンケートで行政との関わりを初めて意識いたしました。念頭になかったので、アンケートには適切なお答えができませんでした。現在は問題ありませんが、次世代の事を考える時、行政の支援は必要になってくるのかなと感じます。その地区に適合した柔軟な支援体制を構築していただきたいと願っております
- ・ 婦人部としての人員は20数名いるが実際に活動している部員はごくわずか、というのが現状。このアンケートに載っている地域活動のほとんどは婦人部単体で活動することはないので特に問題はない。行政からの支援は町会全体として必要かもしれない
- ・ 役割が一方に集中して他の方が手が出せない為、何が大変なのか不明になっている。町会内で解決する事と行政で解決しなくてはならないと思う事がある。町会について助言をしていただける機関が必要。「今までは・・・」の言葉、「皆さんが大変だと思ってやりました」の言葉で進んでしまい、現状の把握をしてほしいですが若い方に引き継が進まない。町内でのもめごと？ 本来町会にもち込んではいけない事を町会で「はじめ」をつけさせるのは、とても疑問です。行政の支援を強く望みます。
- ・ 小川町は、●●町(●●、●●、●●、●●)が、神田祭時には協力して活動しているが、将来的には、より団結して各イベント、懇親会防災、防犯等の活動をしていきたい。その為にも「小川広場」の重要性を考えていただきたい。

- ・ なにしる極小な町会なので町会の存続をまずは強化していかないとならないと思う。行政からの支援策を考えていただいたところで町会員は、特に増えるとは思えない（再掲）

#### ⑦ イベント・祭礼の運営負担と人手

- ・ 祭礼やイベントに対して、共働き世帯も、参加、協力意志は整っていると思います。今後は、若い世代が中心となって活動していく働きかけが必要だと感じています
- ・ 神田祭の時は特に人手不足なので、町会以外からの支援が必要だと思います。また、町会内で足の引っ張り合いが激しくあり、困っています。行政の支援があれば助かります。
- ・ うちの町会には現在婦人部(女性部)は存在しませんが、やはりお祭りや何かの行事にはやはり女性の力が必要です。色々な年代の方々に参加していただきたいので、お祭り前には町会員の食事会やお祭りのお手伝いの説明会を開催したり、出来る限り声がけをしているつもりです。若い人の力があってこそ、未来につながると思うので常日頃から声がけをしてコミュニケーションをとっていきたいと思っています。
- ・ 町会の一番の行事は、神田祭です。前々から思っている事ですが女性部としての役割も、ボランティアであるはずが高齢化と、新しく入ってくれる方が、ほとんどなく、強制的なお手伝いとなってしまっています。町会に新にできた大手の会社の方へお誘いし、お祭りに参加していただきましたが、どこまでお手伝いいただけるか不安です。また2年後にあるお祭りに向けて、町会の方々が、少しでも楽に参加できるように、考えていきたいと思っています

#### ⑧ その他

- ・ 今迄はプチ旅行、お花見、食事会等々女子のみで行動しておりました。町会のイベントには婦人部全員参加して協力しておりましたので、大転換ではなく女子のみで計画もこれから会議をして変更していきたいと思っています。交通安全のテントの当番ずっと婦人部で頑張ってきましたが男性が午前中だけでも手伝ってくれるようになり大変助かってます。
- ・ マンション世帯での町会に於ける大切な一番はお声掛けと笑顔の挨拶です！ 自主グループ発足から7年、皆さんとの交流を図る目的で月2回「筋力アップ体操」・イベント(フルート演奏会)を実施。行政からの情報提供の場とし今後も活動の継続を図る。今後共にご支援・ご協力の程お願い申し上げます
- ・ 正直、自分から、何か発信することはないと思いますが協力はおしみません。
- ・ いつも考えです。御苦労さまです。
- ・ 行政とのかかわりが、まだ理解できていないのでこれから勉強させていただきます。



## 資料① 集計データ



婦人部・女性部向け 町会活動に関するアンケート結果 集計表

いずれも令和7年4月1日現在についてお答えください。

【婦人部・女性部の組織体制についてお伺いします】

《組織体制全般について》

問1 婦人部・女性部はどのように活動されていますか。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会があり、名簿を作って所属メンバーを把握し、活動している	34	40.5
2	2. 婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会があり、名簿はないがよく参加する人たちの連絡網やLINEグループ等がありそのメンバーで主に活動している	28	33.3
3	3. 婦人部長・女性部長はいるが、メンバーは定まっておらず集まった人で手伝っている	9	10.7
4	4. 婦人部・女性部の活動をするメンバーが明確に定まっていない	4	4.8
5	5. 婦人部・女性部またはこれらに準ずる部や委員会はない	6	7.1
6	6. その他	1	1.2
	無回答	2	2.4

《婦人部長・女性部長等について》

問3 婦人部長・女性部長等の年代について教えてください。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 39歳以下	0	0.0
2	2. 40歳代	0	0.0
3	3. 50歳代	4	4.8
4	4. 60歳代	30	35.7
5	5. 70歳代	39	46.4
6	6. 80歳代	8	9.5
7	7. 90歳以上	1	1.2
	無回答	2	2.4

問4 婦人部長・女性部長等の現在の職業を教えてください。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 会社員・団体職員	5	6.0
2	2. 公務員	0	0.0
3	3. 自営	22	26.2
4	4. 無職	41	48.8
5	5. その他	14	16.7
	無回答	2	2.4

問5 婦人部長・女性部長等が兼任されている役職で、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

【区関係】

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	千代田区婦人団体協議会委員	19	22.6
2	国民健康保険運営協議会委員	4	4.8
3	保健所運営協議会委員	1	1.2
4	自殺対策検討会議委員	1	1.2
5	住居表示審議会委員	0	0.0
6	地域コミュニティ活性化事業審査委員会委員	3	3.6
7	文化財保存活用地域計画策定委員会委員	0	0.0
8	産業振興連絡調整会議委員	0	0.0
9	消費生活連絡協議会委員	1	1.2
10	男女平等推進区民会議委員	2	2.4
11	地球温暖化対策推進懇談会委員	1	1.2
12	千代田区さくら基金運営委員会委員	1	1.2
13	千代田みらいくる会議委員	0	0.0
14	清掃協力会委員	7	8.3
15	特別職報酬等審議会委員	1	1.2
16	国民保護協議会委員	0	0.0
	無回答	58	69.0

【外郭団体関係】

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	社会福祉協議会（理事・評議員）	11	13.1
2	福祉まつり実行委員会委員	2	2.4
3	共同募金配分委員会委員	4	4.8
4	かがやきプラザ指定管理運営協議会委員	1	1.2
5	生活福祉資金貸付調査委員会委員	0	0.0
	無回答	70	83.3

《婦人部・女性部等について》

問6 婦人部・女性部等で活動する人はおおよそ何人ですか。

単一回答		n	%
全体		(79)	
1	1～5人	12	15.2
2	6～10人	25	31.6
3	11～15人	17	21.5
4	16～20人	7	8.9
5	21～25人	8	10.1
6	26～30人	9	11.4
7	31人以上	1	1.3

問7 活動者の年齢のおおよその人数を教えてください。

■区内全婦人部・女性部員の年齢構成

単一回答		n	%
全体		(1092)	
1	1. 20歳代以下	9	0.8
2	2. 30歳代	32	2.9
3	3. 40歳代	117	10.7
4	4. 50歳代	185	16.9
5	5. 60歳代	265	24.3
6	6. 70歳代	328	30.0
7	7. 80歳以上	156	14.3

■婦人・女性部員の加重平均年齢

単一回答		n	%
全体		(77)	
1	1 55歳未満	2	2.6
2	2 55歳～60歳未満	8	10.4
3	3 60歳～65歳未満	15	19.5
4	4 65歳～70歳未満	27	35.1
5	5 70歳～75歳未満	17	22.1
6	6 75歳以上	8	10.4

問8 活動者の居住区のおおよその割合を教えてください。

■町内に居住する部員の割合

単一回答		n	%
全体		(68)	
1	1 2割未満	2	2.6
2	2 2割～5割未満	6	7.8
3	3 5割～8割未満	5	6.5
4	4 8割～10割未満	17	22.1
5	5 10割	38	49.4

問9 現在、婦人部・女性部等に参加している人が、部に参加（参加）するきっかけとなったものとして多いものはどれですか。

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 家族からの声かけ	30	35.7
2	2. 知人・友人からの声かけ	47	56.0
3	3. 子どもの関係（PTA、行事など）	23	27.4
4	4. 町会加入をきっかけに紹介された	39	46.4
5	5. その他	17	20.2
	無回答	4	4.8

【婦人部・女性部等の運営についてお伺いします】

問10 婦人部・女性部等のメンバーへのお知らせや情報共有はどのように行っていますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 掲示板	5	6.0
2	2. 回覧板	17	20.2
3	3. FAX	7	8.3
4	4. メール	32	38.1
5	5. LINE、SNS	67	79.8
6	6. その他	29	34.5
7	7. 特に行っていない	3	3.6
	無回答	4	4.8

問11 婦人部・女性部等の運営上のお困りごとはありますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 婦人部長・女性部長の後継者がいない	41	48.8
2	2. 活動の担い手が固定化している	56	66.7
3	3. 婦人部・女性部の構成員が増えない	42	50.0
4	4. 若年層のメンバーが少ない	57	67.9
5	5. 会議や打ち合わせ場所の確保が難しい	12	14.3
6	6. デジタル化など運営の効率化が遅れている	7	8.3
7	7. 共働き世帯が多いので、会合や活動がしづらい	18	21.4
8	8. 婦人部・女性部の役割が、若い世代に受け入れられにくい	15	17.9
9	9. 役割が固定化(旧態依然)している	20	23.8
10	10. 婦人部・女性部内メンバーでの連絡手段がない	0	0.0
11	11. 区から依頼される町会の仕事の増加	13	15.5
12	12. 町会費集めなどの町会のサポート業務が多い	11	13.1
13	13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい	12	14.3
14	14. 困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない	2	2.4
15	15. その他	4	4.8
16	16. 特に、困りごとはない	2	2.4
無回答		2	2.4

■町会規模別

		n	%	n	%	n	%
		50未満		50~100未満		100以上	
全体(73)		8		24		41	
1	1. 婦人部長・女性部長の後継者がいない	4	50.0%	12	50.0%	18	43.9%
2	2. 活動の担い手が固定化している	3	37.5%	16	66.7%	31	75.6%
3	3. 婦人部・女性部の構成員が増えない	3	37.5%	11	45.8%	21	51.2%
4	4. 若年層のメンバーが少ない	7	87.5%	14	58.3%	29	70.7%
5	5. 会議や打ち合わせ場所の確保が難しい	0	0.0%	7	29.2%	3	7.3%
6	6. デジタル化など運営の効率化が遅れている	0	0.0%	2	8.3%	4	9.8%
7	7. 共働き世帯が多いので、会合や活動がしづらい	2	25.0%	7	29.2%	9	22.0%
8	8. 婦人部・女性部の役割が、若い世代に受け入れられにくい	1	12.5%	3	12.5%	9	22.0%
9	9. 役割が固定化(旧態依然)している	0	0.0%	5	20.8%	11	26.8%
10	10. 婦人部・女性部内メンバーでの連絡手段がない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11	11. 区から依頼される町会の仕事の増加	1	12.5%	3	12.5%	8	19.5%
12	12. 町会費集めなどの町会のサポート業務が多い	1	12.5%	3	12.5%	5	12.2%
13	13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい	1	12.5%	4	16.7%	6	14.6%
14	14. 困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
15	15. その他	0	0.0%	0	0.0%	3	7.3%
16	16. 特に、困りごとはない	0	0.0%	1	4.2%	1	2.4%

問12 婦人部・女性部等の運営や活動の中で工夫していることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 部の連絡網を作成している(電話・FAX連絡)	16	19.0
2	2. メール・LINEなどのSNSを活用して連絡をとっている	66	78.6
3	3. 町会イベントへのスタッフとしての参加を相互で調整している	50	59.5
4	4. 特定の人に負担がかからないようにしている	24	28.6
5	5. 若い人のアイデアや声を取り入れるようにしている	24	28.6
6	6. 子連れでも運営や活動に参加できるようにしている	11	13.1
7	7. 運営や活動への一部だけの参加も可能としている	49	58.3
8	8. 役割を自分で選べるようにしている	11	13.1
9	9. おしゃべりや交流ができる時間を大切にしている	33	39.3
10	10. その他	6	7.1
無回答		4	4.8

問13 運営においてデジタル化したいものはありますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 町会回覧板	12	14.3
2	2. 婦人部・女性部等内の連絡手段	21	25.0
3	3. 総会や役員会(リモート、資料、会議録)	9	10.7
4	4. 町会報(配信、過去のアーカイブ)	11	13.1
5	5. イベントの告知や参加申し込みの受付	24	28.6
6	6. 町会費の徴収	16	19.0
7	7. その他	10	11.9
8	8. 特になし	22	26.2
	無回答	12	14.3

問14 婦人部・女性部等の活動が、今後どのようになればよいと思いますか。(〇はいくつでも)

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 世代を問わず参加できる	59	70.2
2	2. 自分の得意を活かせる	21	25.0
3	3. 仕事や暮らしの状況に合わせて参加できる	48	57.1
4	4. 地域のおしゃべりや交流の場となる	31	36.9
5	5. 地域の知り合いを増やす機会となる	39	46.4
6	6. 地域の助け合いの場になる	51	60.7
7	7. 自分たちで、新しい企画やイベントを開催する	17	20.2
8	8. 性別の区別なく町会活動に参加する	38	45.2
9	9. その他	6	7.1
	無回答	4	4.8

【婦人部・女性部等の地域活動についてお伺いします】

問15 婦人部・女性部等としてかかわっているもので該当するものすべてに〇をつけてください。また、「力を入れているもの」と「負担が大きいもの」をそれぞれ3つ選び〇をつけてください。

		n	%	n	%	n	%
		かかわっているもの(該当するものすべて)		力を入れているもの(〇は3つ)		負担が大きいもの(〇は3つ)	
全体		(84)		(84)		(84)	
1	1. 祭礼	78	92.9	64	76.2	57	67.9
2	2. イベント	71	84.5	41	48.8	24	28.6
3	3. 仲間作りを目的とした事業、交流サロンなど	25	29.8	4	4.8	3	3.6
4	4. 高齢者の見守り活動、敬老活動	63	75.0	26	31.0	13	15.5
5	5. 地域で手助けが必要な人の見守り活動	25	29.8	3	3.6	3	3.6
6	6. 子どもの安全や見守り活動	24	28.6	1	1.2	3	3.6
7	7. 子育て支援に関する活動	9	10.7	1	1.2	0	0.0
8	8. 青少年育成に関する活動	5	6.0	0	0.0	0	0.0
9	9. 防災訓練	70	83.3	12	14.3	7	8.3
10	10. 清掃活動	70	83.3	14	16.7	6	7.1
11	11. 防犯、パトロールに関する活動	41	48.8	5	6.0	6	7.1
12	12. 緑化や花を植える活動	12	14.3	3	3.6	1	1.2
13	13. 赤十字などの募金集め	20	23.8	0	0.0	3	3.6
14	14. 新年会など懇親会	76	90.5	26	31.0	12	14.3
15	15. 各種広場に関する活動	28	33.3	1	1.2	6	7.1
16	16. イベントなどでの炊き出し	24	28.6	6	7.1	7	8.3
17	17. その他①	5	6.0	2	2.4	4	4.8
18	18. その他②	2	2.4	1	1.2	1	1.2
19	19. その他③	2	2.4	0	0.0	0	0.0
	無回答	2	2.4	7	8.3	18	21.4

問19 町会のイベントや活動などの実施について、課題やお困りごとはありますか。（〇はいくつでも）

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. イベントなどの開催ができない、または回数が減ってきている	13	15.5
2	2. イベントの運営スタッフが少ない	34	40.5
3	3. イベントに参加するゲストが少ない	10	11.9
4	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	12	14.3
5	5. イベントのコストが負担になっている	13	15.5
6	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	8	9.5
7	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	11	13.1
8	8. イベントの案内や情報発信が難しい、またはPRしたいがツールがない	4	4.8
9	9. ポスター・チラシなどをデザイン（作成）できる人がいない	1	1.2
10	10. イベントを実施する場所が不足している	13	15.5
11	11. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	37	44.0
12	12. 役割が男女で固定化しており楽しめない	12	14.3
13	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	10	11.9
14	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	12	14.3
15	15. 企画や調整できる人がいない	6	7.1
16	16. 記録（写真や動画）する人がいない	6	7.1
17	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	10	11.9
18	18. クレームなどの対応が大変である	1	1.2
19	19. その他	9	10.7
20	20. 特に、課題や困っていることはない	11	13.1
	無回答	4	4.8

■町会規模別

		n		%		n		%	
		50未満	50~100未満	100以上	50未満	50~100未満	100以上		
	全体 (73)	8		24		41			
1	1. イベントなどの開催ができない、または回数が減ってきている	2	25.0%	7	29.2%	1	2.4%		
2	2. イベントの運営スタッフが少ない	3	37.5%	8	33.3%	18	43.9%		
3	3. イベントに参加するゲストが少ない	2	25.0%	4	16.7%	2	4.9%		
4	4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている	1	12.5%	1	4.2%	9	22.0%		
5	5. イベントのコストが負担になっている	0	0.0%	3	12.5%	8	19.5%		
6	6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない	0	0.0%	3	12.5%	4	9.8%		
7	7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない	2	25.0%	3	12.5%	4	9.8%		
8	8. イベントの案内や情報発信が難しい、またはPRしたいがツールがない	1	12.5%	0	0.0%	3	7.3%		
9	9. ポスター・チラシなどをデザイン（作成）できる人がいない	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%		
10	10. イベントを実施する場所が不足している	1	12.5%	4	16.7%	4	9.8%		
11	11. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい	5	62.5%	12	50.0%	17	41.5%		
12	12. 役割が男女で固定化しており楽しめない	1	12.5%	2	8.3%	5	12.2%		
13	13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である	0	0.0%	1	4.2%	8	19.5%		
14	14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している	0	0.0%	7	29.2%	4	9.8%		
15	15. 企画や調整できる人がいない	1	12.5%	1	4.2%	4	9.8%		
16	16. 記録（写真や動画）する人がいない	2	25.0%	1	4.2%	3	7.3%		
17	17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない	0	0.0%	1	4.2%	9	22.0%		
18	18. クレームなどの対応が大変である	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%		
19	19. その他	0	0.0%	2	8.3%	3	7.3%		
20	20. 特に、課題や困っていることはない	2	25.0%	3	12.5%	5	12.2%		

【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】

《地域課題について》

問20 現在、町会において、あなたが考える、特に重要な地域課題はどのようなことですか。特に重要だと思うものを3つ選んでください。（〇は3つまで）

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. ひとり暮らし高齢者	23	27.4
2	2. 地域の安全対策や防犯	31	36.9
3	3. 地域の防災	17	20.2
4	4. 災害時の要援護者支援対策	16	19.0
5	5. 子どもや青少年の育成	3	3.6
6	6. ごみの出し方や資源の持ち去りなど	14	16.7
7	7. 来街者のポイ捨て対策など地域の美化	23	27.4
8	8. 空き家の増加や空き家対策	0	0.0
9	9. 住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化	27	32.1
10	10. 活動への協力・参加が少なく町会に対するニーズに対応できないこと	9	10.7
11	11. マンションに関する問題	24	28.6
12	12. 外国人住民とのコミュニケーション	4	4.8
13	13. 祭礼文化の継承	35	41.7
14	14. その他	2	2.4
	無回答	4	4.8

問21 町会の役割、存在意義として大切なことは何だとお考えですか。特に大切だとお考えのことを3つまで選んでください。（〇は3つまで）

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 地域のつながりの基盤となること	56	66.7
2	2. 会員の親睦を深めること	21	25.0
3	3. 伝統を守り、次世代につなげること	19	22.6
4	4. 地域が盛り上がる行事・イベントを行うこと	13	15.5
5	5. 地域の安全を守ること	29	34.5
6	6. 災害への備え、災害への対応を強化すること	22	26.2
7	7. 暮らしやすい環境づくりを進めること	29	34.5
8	8. 住民と行政との連携を進めること	12	14.3
9	9. 地域内の調整役となること	7	8.3
10	10. 地域の魅力・価値を高めること	10	11.9
11	11. 祭礼文化を継承していくこと	30	35.7
12	12. その他	0	0.0
	無回答	2	2.4

《町会活動のこれからについて》

問22 婦人部・女性部等として、これからの町会についてどのようにお考えですか。一番近いものを1つ選んでください。（〇は1つ）

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 町会内地域の全員参加が理想なので、全員参加を目指し町会をよりよいものにしたい	2	2.4
2	2. 町会には、新しい人の中でも共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。新しい人への働きかけを強化し、そうした人の参加を促し、会員数を増やしたい	34	40.5
3	3. 現状の活動や規模を維持するため、効率化や役割分担などの運営の見直したうえで、新しい人の働きかけをしていきたい	27	32.1
4	4. 現状の中で、加入者減や現状の活動を維持できないのは仕方ないと思っている。これから縮小しながらも、なるべく運営が持続できるようにしたい	18	21.4
5	5. 現状の中で、加入者減や現状維持できずに、このまま町会活動が縮小していくのもいたしかたない	0	0.0
	無回答	3	3.6

《祭礼文化の継承について》

問23 祭礼は地域コミュニティの求心力であり、地域コミュニティの核である町会にとっても重要ですが、祭礼文化を継承していくにあたり、課題となっていることは何ですか。婦人部・女性部等として特に課題にお感じになるものを3つまでお選びください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 町会内でお祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない	35	41.7
2	2. 町会内に役割(御神酒所)の番を交代できる人が少ない、またはいない	26	31.0
3	3. 留守を預かっている大変さをわかってもらえていない	7	8.3
4	4. 買い出しや接待が大変である	26	31.0
5	5. サポートしてくれる人・団体等が少ない、またはいない	12	14.3
6	6. 名目が「祭礼」だと企業の協力が得られない	3	3.6
7	7. 祭礼文化を継承する次の世代が少ない、またはいない	44	52.4
8	8. 祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけ等に経費がかかる	14	16.7
9	9. その他	12	14.3
10	10. 特に、課題に感じることはない	9	10.7
	無回答	4	4.8

■町会規模別

		50未満		50~100未満		100以上	
		n	%	n	%	n	%
	全体 (73)	8		24		41	
1	1. 町会内でお祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない	1	12.5%	9	37.5%	18	43.9%
2	2. 町会内に役割(御神酒所)の番を交代できる人が少ない、またはいない	5	62.5%	8	33.3%	11	26.8%
3	3. 留守を預かっている大変さをわかってもらえていない	2	25.0%	1	4.2%	3	7.3%
4	4. 買い出しや接待が大変である	1	12.5%	6	25.0%	14	34.1%
5	5. サポートしてくれる人・団体等が少ない、またはいない	1	12.5%	3	12.5%	7	17.1%
6	6. 名目が「祭礼」だと企業の協力が得られない	0	0.0%	1	4.2%	2	4.9%
7	7. 祭礼文化を継承する次の世代が少ない、またはいない	5	62.5%	13	54.2%	19	46.3%
8	8. 祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけ等に経費がかかる	1	12.5%	4	16.7%	7	17.1%
9	9. その他	2	25.0%	1	4.2%	8	19.5%
10	10. 特に、課題に感じることはない	1	12.5%	2	8.3%	5	12.2%

問24 町会の祭礼の参加について、10年~20年の将来を見据えて、婦人部長・女性部長としてどのように感じていますか。一番近いものを1つ選んでください。(〇は1つ)

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 引き続き祭礼に参加できると感じている	12	14.3
2	2. 引き続き祭礼に参加できると思うが、やや不安を感じている	31	36.9
3	3. 引き続き祭礼に参加できると思うが、かなり不安を感じている	14	16.7
4	4. 10年~20年の将来には祭礼に参加できなくなると感じている	17	20.2
5	5. わからない	5	6.0
	無回答	5	6.0

■町会規模別

		50未満		50~100未満		100以上	
		n	%	n	%	n	%
	全体 (73)	8		24		41	
1	1. 引き続き祭礼に参加できると感じている	1	12.5%	2	8.3%	8	19.5%
2	2. 引き続き祭礼に参加できると思うが、やや不安を感じている	2	25.0%	9	37.5%	14	34.1%
3	3. 引き続き祭礼に参加できると思うが、かなり不安を感じている	1	12.5%	4	16.7%	7	17.1%
4	4. 10年~20年の将来には祭礼に参加できなくなると感じている	3	37.5%	4	16.7%	9	22.0%
5	5. わからない	0	0.0%	2	8.3%	3	7.3%

問25 婦人部長・女性部長として祭礼への参加の「負担感」と「喜び・充実感」のバランスについてどのように感じていますか。一番近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

単一回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 「喜び・充実感」をかなり強く感じている	8	9.5
2	2. 「喜び・充実感」をやや強く感じている	13	15.5
3	3. 「喜び・充実感」と「負担感」が均衡していると感じている	37	44.0
4	4. 「負担感」をやや強く感じている	14	16.7
5	5. 「負担感」をかなり強く感じている	7	8.3
無回答		5	6.0

【行政との関係についてお伺いします】

問26 婦人部・女性部等として、町会と行政との協働についてどのように思いますか。最もお考えに近いものについて、それぞれに○をつけてください。

	全体	1	2	3	4	無回答
		そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	
1 (1) 町会と行政との協働をもっと進めるべき	(84)	24 28.6	31 36.9	21 25.0	0 0.0	8 9.5
2 (2) 町会は行政から独立した組織なので独自に活動すべき	(84)	1 1.2	17 20.2	38 45.2	20 23.8	8 9.5
3 (3) 町会の活動に対して 行政はもっと支援すべき	(84)	20 23.8	37 44.0	16 19.0	3 3.6	8 9.5
4 (4) 行政は町会に頼りすぎている	(84)	13 15.5	28 33.3	23 27.4	10 11.9	10 11.9

問27 婦人部・女性部等には行政(区、国、都、その他警察や消防など)からさまざまな仕事や役割をお願いしています。これらについて、どの程度負担に感じておられますか。(○は1つ)

単一回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 特に負担を感じていない(ほとんど問題はない)	21	25.0
2	2. 少し負担を感じている(問題は少ない)	43	51.2
3	3. 負担に感じている(問題を感じている)	12	14.3
4	4. 非常に負担に感じている(問題が大きく改善を要する)	3	3.6
無回答		5	6.0

問28 行政から依頼される仕事・役割のうち、特に負担が大きく、仕事量の軽減や実施方法を改善すべきだと思うものは何ですか。特に負担が大きいとお感じになるものを3つまで記入してください。(○は3つまで)

複数回答		n	%
全体		(84)	
1	1. 委員会等会議体の委員の就任・会議への出席	34	40.5
2	2. 推薦依頼を受けたときの調整	16	19.0
3	3. 区主催のイベントへの出席	25	29.8
4	4. 選挙や清掃、防災事業等への参加	12	14.3
5	5. 各種募金の協力・呼び掛け	11	13.1
6	6. 各種調査回答	12	14.3
7	7. その他	6	7.1
8	8. 特に負担は感じていない	20	23.8
無回答		5	6.0

問29 町会の活動や運営に対して行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。婦人部・女性部等として特に重要だと思うものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 各種事業実施に対する財政的な支援	33	39.3
2	2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援	11	13.1
3	3. 活動場所(町会会館等)確保のための支援	14	16.7
4	4. チラシやポスター制作時のデザインの支援	0	0.0
5	5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート	11	13.1
6	6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実	20	23.8
7	7. 町会法人化の支援	1	1.2
8	8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援	3	3.6
9	9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援	7	8.3
10	10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援	6	7.1
11	11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築	4	4.8
12	12. 他町会の取組みや好事例の紹介	19	22.6
13	13. 町会活動支援のための人材紹介支援	11	13.1
14	14. 次世代の担い手の人材育成	23	27.4
15	15. 区への事務手続きの簡略化	16	19.0
16	16. 出張所機能の強化	4	4.8
17	17. その他	6	7.1
18	18. 特に、行政が支援や協力すべきことはない	3	3.6
	無回答	5	6.0

問30 町会加入の促進について行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。婦人部・女性部等として特に重要だと思うものを3つ選んでください。(〇は3つまで)

複数回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援	21	25.0
2	2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援	10	11.9
3	3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成	28	33.3
4	4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援	23	27.4
5	5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化	41	48.8
6	6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化	12	14.3
7	7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をすることのルール化	33	39.3
8	8. その他	3	3.6
9	9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない	1	1.2
	無回答	9	10.7

問31 千代田区では、町会等が抱えるお困りごと等についてお伺いし、地域の特性や特徴に合わせた支援を実施する予定です。これから実施する支援について、婦人部・女性部等として一番お考えに近いものを一つ選んでください。(〇)

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 実施するなら、すぐにでも活用したい	18	21.4
2	2. どのようなことをやるのかよくわからないので、しばらく様子を見たい	57	67.9
3	3. 特に支援を必要としていないので、活用しない	1	1.2
4	4. その他	3	3.6
	無回答	5	6.0

回答町会の地区分布

単一回答		n	%
	全体	(84)	
1	1. 麴町地区	17	20.2
2	2. 富士見地区	8	9.5
3	3. 神保町地区	10	11.9
4	4. 神田公園地区	17	20.2
5	5. 万世橋地区	14	16.7
6	6. 和泉橋地区	18	21.4



## 資料② アンケート票



## 【婦人部・女性部向け】

### 町会活動に関するアンケート

婦人部長・女性部長の皆様へ

平素より区政にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

婦人・女性部長の皆さまには、日頃より、防犯・防災、環境美化、高齢者や子どもの見守りなど、非常に多くの、そして多岐にわたる活動にご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

千代田区では、地域コミュニティの中心的な役割を担われている町会が持続可能な運営を継続していくための支援策を検討しております。皆様より、町会が抱えるお困りごとや地域の特性を伺い、施策に反映していきたいと考えております。

お忙しい中、大変恐縮でございますが、ご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年7月吉日

千代田区

※ご回答いただいた内容および個人情報 は千代田区の町会運営に関する事項以外に使用することはありません。また、公表にあたっては統計的なものとし、個別の団体名・ご記入者が特定されないようにいたします。また、アンケートの集計・分析にあたりましては、一部、区の委託した事業者が行います。

※ご返信につきましては、同封の返信用封筒にて、8月12日（火）までに千代田区地域振興部コミュニティ総務課あてご郵送くださいますようお願いいたします。

※本アンケートは、紙でのご回答の他、下記二次元コードからもご回答いただけます。



#### 【返送・問い合わせ先】

〒102-8688 千代田区九段南1-2-1

千代田区地域振興部コミュニティ総務課コミュニティ係

電話 03-5211-4180

FAX 03-3264-7989

## 目次

【婦人部・女性部の組織体制についてお伺いします】	問1～問9
《組織体制全般について》	
《婦人部長・女性部長等について》	
《婦人部・女性部等について》	
【婦人部・女性部等の運営についてお伺いします】	問10～問14
【婦人部・女性部等の地域活動についてお伺いします】	問15～問19
【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】	問20～問25
《地域課題について》	
《町会活動のこれからについて》	
《祭礼文化の継承について》	
【行政との関係についてお伺いします】	問26～問32

いずれも令和7年4月1日現在についてお答えください。

## 【婦人部・女性部の組織体制についてお伺いします】

《組織体制全般について》

問1 婦人部・女性部はどのように活動されていますか。(○は1つ)

1. 婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会があり、名簿を作って所属メンバーを把握し、活動している
2. 婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会があり、名簿はないがよく参加する人たちの連絡網やLINEグループ等がありそのメンバーで主に活動している
3. 婦人部長・女性部長はいるが、メンバーは定まっておらず集まった人で手伝っている
4. 婦人部・女性部の活動をするメンバーが明確に定まっていない
5. 婦人部・女性部またはこれらに準ずる部や委員会はない
6. その他 ( )

問2 婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会が定まっている場合は、名称をお答えください。

名称：\_\_\_\_\_

※以降の質問と選択肢では、婦人部・女性部またはそれに準ずる部や委員会を「婦人部・女性部等」と表記します。

《婦人部長・女性部長等について》

問3 婦人部長・女性部長等の年代について教えてください。(○は1つ)

1. 39歳以下
2. 40歳代
3. 50歳代
4. 60歳代
5. 70歳代
6. 80歳代
7. 90歳以上

問4 婦人部長・女性部長等の現在の職業を教えてください。(○は1つ)

1. 会社員・団体職員
2. 公務員
3. 自営
4. 無職
5. その他 ( )



- 問9 現在、婦人部・女性部等に参加している人が、部に参加（参加）するきっかけとなったものとして多いものはどれですか。上位3つまでお選びください。（○は3つまで）
1. 家族からの声かけ
  2. 知人・友人からの声かけ
  3. 子どもの関係（PTA、行事など）
  4. 町会加入をきっかけに紹介された
  5. その他（ )

### 【婦人部・女性部等の運営についてお伺いします】

- 問10 婦人部・女性部等のメンバーへのお知らせや情報共有はどのように行っていますか。（○はいくつでも）
1. 掲示板
  2. 回覧板
  3. FAX
  4. メール
  5. LINE、SNS
  6. その他
- （ )
7. 特に行っていない

- 問11 婦人部・女性部等の運営上のお困りごとはありますか。（○はいくつでも）
1. 婦人部長・女性部長の後継者がいない
  2. 活動の担い手が固定化している
  3. 婦人部・女性部の構成員が増えない
  4. 若年層のメンバーが少ない
  5. 会議や打ち合わせ場所の確保が難しい
  6. デジタル化など運営の効率化が遅れている
  7. 共働き世帯が多いので、会合や活動がしづらい
  8. 婦人部・女性部の役割が、若い世代に受け入れられにくい
  9. 役割が固定化（旧態依然）している
  10. 婦人部・女性部内メンバーでの連絡手段がない
  11. 区から依頼される町会の仕事の増加
  12. 町会費集めなどの町会のサポート業務が多い
  13. 新しい取組みややり方などを変えることについての合意形成が難しい
  14. 困りごとや課題をどこに相談したらよいかわからない
  15. その他（ )
  16. 特に、困りごとはない

問 12 婦人部・女性部等の運営や活動の中で工夫していることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

1. 部の連絡網を作成している(電話・FAX連絡)
2. メール・LINEなどのSNSを活用して連絡をとっている
3. 町会イベントへのスタッフとしての参加を相互で調整している
4. 特定の人に負担がかからないようにしている
5. 若い人のアイデアや声を取り入れるようにしている
6. 子連れでも運営や活動に参加できるようにしている
7. 運営や活動への一部だけの参加も可能としている
8. 役割を自分で選べるようにしている
9. おしゃべりや交流ができる時間を大切にしている
10. その他( )

問 13 運営においてデジタル化したいものはありますか。(○はいくつでも)

1. 町会回覧板
2. 婦人部・女性部等内の連絡手段
3. 総会や役員会(リモート、資料、会議録)
4. 町会報(配信、過去のアーカイブ)
5. イベントの告知や参加申し込みの受付
6. 町会費の徴収
7. その他( )
8. 特にない

問 14 婦人部・女性部等の活動が、今後どのようになればよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 世代を問わず参加できる
2. 自分の得意を活かせる
3. 仕事や暮らしの状況に合わせて参加できる
4. 地域のおしゃべりや交流の場となる
5. 地域の知り合いを増やす機会となる
6. 地域の助け合いの場になる
7. 自分たちで、新しい企画やイベントを開催する
8. 性別の区別なく町会活動に参加する
9. その他( )

## 【婦人部・女性部等の地域活動についてお伺いします】

問 15 婦人部・女性部等としてかかわっているもので該当するものすべてに○をつけてください。また、「力を入れているもの」と「負担が大きいもの」をそれぞれ3つ選び○をつけてください。

	(該当するものすべて) かかわっているもの	力を入れているもの (○は3つ)	負担が大きいもの (○は3つ)
1. 祭礼			
2. イベント			
3. 仲間作りを目的とした事業、交流サロンなど			
4. 高齢者の見守り活動、敬老活動			
5. 地域で手助けが必要な人の見守り活動			
6. 子どもの安全や見守り活動			
7. 子育て支援に関する活動			
8. 青少年育成に関する活動			
9. 防災訓練			
10. 清掃活動			
11. 防犯、パトロールに関する活動			
12. 緑化や花を植える活動			
13. 赤十字などの募金集め			
14. 新年会など懇親会			
15. 各種広般に関する活動			
16. イベントなどでの炊き出し			
17. その他			
( )			
( )			
( )			

問 16 問 15 の活動を通して感じた「よかったこと」を教えてください。

問 17 問 15 でお答えいただいた「婦人部・女性部等の負担が大きいもの」3 つについて、詳しく教えてください。

問 18 問 15 で挙げている項目以外で、これから実施してみたい取組みや活動内容があれば教えてください。

問 19 町会のイベントや活動などの実施について、課題やお困りごとはありますか。

(○はいくつでも)

1. イベントなどの開催ができない、または回数が減ってきている
2. イベントの運営スタッフが少ない
3. イベントに参加するゲストが少ない
4. イベントの時だけ参加する人が多く、運営の負担となっている
5. イベントのコストが負担になっている
6. イベントの実施のみで終わっていて振り返りができていない
7. イベントの時だけ手伝ってもらうなどの柔軟な運営ができていない
8. イベントの案内や情報発信が難しい、またはPRしたいがツールがない
9. ポスター・チラシなどをデザイン（作成）できる人がいない
10. イベントを実施する場所が不足している
11. 人数が少ない中で運営しているので、負担が大きい
12. 役割が男女で固定化しており楽しめない
13. 道路使用や食品衛生等の申請手続きが大変である
14. 毎年同じことを実施しマンネリ化している
15. 企画や調整できる人がいない
16. 記録（写真や動画）する人がいない
17. アンケートなどができておらず、参加者のニーズがわからない
18. クレームなどの対応が大変である
19. その他( )
20. 特に、課題や困っていることはない

## 【町会活動の課題やこれからについてお伺いします】

≪地域課題について≫

問 20 現在、町会において、あなたが考える、特に重要な地域課題はどのようなことですか。

特に重要だと思うものを3つ選んでください。(○は3つまで)

1. ひとり暮らし高齢者
2. 地域の安全対策や防犯
3. 地域の防災
4. 災害時の要援護者支援対策
5. 子どもや青少年の育成
6. ごみの出し方や資源の持ち去りなど
7. 来街者のポイ捨て対策など地域の美化
8. 空き家の増加や空き家対策
9. 住民同士の交流やコミュニケーションの希薄化
10. 活動への協力・参加が少なく町会に対するニーズに対応できないこと
11. マンションに関する問題
12. 外国人住民とのコミュニケーション
13. 祭礼文化の継承
14. その他 ( )

問 21 町会の役割、存在意義として大切なことは何だとお考えですか。

特に大切だとお考えのことを3つまで選んでください。(○は3つまで)

1. 地域のつながりの基盤となること
2. 会員の親睦を深めること
3. 伝統を守り、次世代につなげること
4. 地域が盛り上がる行事・イベントを行うこと
5. 地域の安全を守ること
6. 災害への備え、災害への対応を強化すること
7. 暮らしやすい環境づくりを進めること
8. 住民と行政との連携を進めること
9. 地域内の調整役となること
10. 地域の魅力・価値を高めること
11. 祭礼文化を継承していくこと
12. その他 ( )

《町会活動のこれからについて》

問22 婦人部・女性部等として、これからの町会についてどのようにお考えですか。一番近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1. 町会内地域の全員参加が理想なので、全員参加を目指し町会をよりよいものにしたい
2. 町会には、新しい人の中でも共感や賛同してくれる人に参加してもらいたい。新しい人への働きかけを強化し、そうした人の参加を促し、会員数を増やしたい
3. 現状の活動や規模を維持するため、効率化や役割分担などの運営を見直したうえで、新しい人の働きかけをしていきたい
4. 現状の中で、加入者減や現状の活動を維持できないのは仕方ないと思っている。これから縮小しながらも、なるべく運営が持続できるようにしたい
5. 現状の中で、加入者減や現状維持できずに、このまま町会活動が縮小していくのもいたしかたない

《祭礼文化の継承について》

問23 祭礼は地域コミュニティの求心力であり、地域コミュニティの核である町会にとっても重要ですが、祭礼文化を継承していくにあたり、課題となっていることは何ですか。婦人部・女性部等として特に課題にお感じになるものを3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 町会内でお祭りの段取りを知っている者が少なくなっている、またはいない
2. 町会内に役割（御神酒所）の番を交代できる人が少ない、またはいない
3. 留守を預かっている大変さをわかってもらえていない
4. 買い出しや接待が大変である
5. サポートしてくれる人・団体等が少ない、またはいない
6. 名目が「祭礼」だと企業の協力が得られない
7. 祭礼文化を継承する次の世代が少ない、またはいない
8. 祭礼文化の継承に関わる装束や飾りつけ等に経費がかかる
9. その他（ )
10. 特に、課題に感じることはない

問24 町会の祭礼の参加について、10年～20年の将来を見据えて、婦人部長・女性部長としてどのように感じていますか。一番近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1. 引き続き祭礼に参加できると感じている
2. 引き続き祭礼に参加できると思うが、やや不安を感じている
3. 引き続き祭礼に参加できると思うが、かなり不安を感じている
4. 10年～20年の将来には祭礼に参加できなくなると感じている
5. わからない

問 25 婦人部長・女性部長として祭礼への参加の「負担感」と「喜び・充実感」のバランスについてどのように感じていますか。一番近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1. 「喜び・充実感」をかなり強く感じている
2. 「喜び・充実感」をやや強く感じている
3. 「喜び・充実感」と「負担感」が均衡していると感じている
4. 「負担感」をやや強く感じている
5. 「負担感」をかなり強く感じている

### 【行政との関係についてお伺いします】

問 26 婦人部・女性部等として、町会と行政との協働についてどのように思いますか。最もお考えに近いものについて、それぞれに○をつけてください。

	それぞれ該当するものに○			
	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
(1) 町会と行政との協働をもっと進めるべき				
(2) 町会は行政から独立した組織なので独自に活動すべき				
(3) 町会の活動に対して行政はもっと支援すべき				
(4) 行政は町会に頼りすぎている				

問 27 婦人部・女性部等には行政（区、国、都、その他警察や消防など）からさまざまな仕事や役割をお願いしています。これらについて、どの程度負担に感じておられますか。(○は1つ)

1. 特に負担を感じていない（ほとんど問題はない）
2. 少し負担を感じている（問題は少ない）
3. 負担に感じている（問題を感じている）

4. 非常に負担に感じている（問題が大きく改善を要する）

問 28 行政から依頼される仕事・役割のうち、特に負担が大きく、仕事量の軽減や実施方法を改善すべきだと思うものは何ですか。特に負担が大きいとお感じになるものを3つまで記入してください。（○は3つまで）

1. 委員会等会議体の委員の就任・会議への出席
2. 推薦依頼を受けたときの調整
3. 区主催のイベントへの出席
4. 選挙や清掃、防災事業等への参加
5. 各種募金の協力・呼び掛け
6. 各種調査回答
7. その他（ )
8. 特に負担は感じていない

問 29 町会の活動や運営に対して行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。婦人部・女性部等として特に重要だと思うものを3つまで選んでください。（○は3つまで）

1. 各種事業実施に対する財政的な支援
2. 町会会館や掲示板等の維持管理に対する財政的な支援
3. 活動場所（町会会館等）確保のための支援
4. チラシやポスター制作時のデザインの支援
5. 町会と他の団体や事業者との協力・協働のコーディネート
6. 地域課題に関して区からの情報提供や相談などの充実
7. 町会法人化の支援
8. 行政書士、弁護士、会計士等の専門家による支援
9. 専門家による町会運営の課題の整理や、新しい方法の導入支援
10. 町会運営の効率化のためのデジタルツールの導入支援・運用支援
11. 町会運営のノウハウや事例等を掲載したハンドブックの作成やウェブサイトの構築
12. 他町会の取組みや好事例の紹介
13. 町会活動支援のための人材紹介支援
14. 次世代の担い手の人材育成
15. 区への事務手続きの簡略化
16. 出張所機能の強化
17. その他（ )
18. 特に、行政が支援や協力すべきことはない

問 30 町会加入の促進について行政はどのような支援や協力をすべきだと思いますか。婦人部・女性部等として特に重要だと思うものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

1. 町会への加入や活動参加を促進するための財政的な支援
2. 町会への加入や活動参加を促進するための物的な支援
3. 区の広報などによる、町会参加の機運の醸成
4. 町会活動やイベントの広報・周知の支援
5. マンションに対して町会活動に対する理解を深めたり協力を努めたりすることのルール化
6. マンションに対し町会との連絡先を報告することを義務付けることのルール化
7. 一定規模以上のマンション開発に対し、事前に町会加入等について協議をするもののルール化
8. その他 ( )
9. 特に、行政が支援や協力すべきことはない

問 31 千代田区では、町会等が抱えるお困りごと等についてお伺いし、地域の特性や特徴に合わせた支援を実施する予定です。これから実施する支援について、婦人部・女性部等として一番お考えに近いものを一つ選んでください。(○は1つ)

1. 実施するなら、すぐにでも活用したい
2. どのようなことをやるのかよくわからないので、しばらく様子を見たい
3. 特に支援を必要としていないので、活用しない
4. その他( )

問 32 婦人部・女性部等の活動の現状、課題、今後の活性化に向けて必要だと思うこと、必要な支援、また、町会の全般について、現状やこれから必要な行政の支援策について、お考えのことをご記入ください。(自由記述)

本アンケートの後、町会活動の現状をより詳しく確認させていただくため、委託事業者によるヒアリングを予定しております。今後の支援内容を検討する上で、貴重なご意見として反映させていただきます。ヒアリングにご協力いただける場合は□に✔をご記入ください。

※「ヒアリングに協力します」とご回答いただいた方が多数いらっしゃった場合は、人数や状況に応じて対象者を選定させていただきます。対象となった方には、後日、区から個別にご連絡いたします。

## □ヒアリングに協力します

最後にご回答された方の情報をご記入ください。

町会名	
お名前	
電話番号	
メールアドレス	

アンケートは以上です。

ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございますございました。